P2WW-2940-01Z0

名刺データベース移行

ツール

ユーザーズガイド





名刺データベース移行ツールは、名刺ファイリング OCR(Windows 専用)と CardMinder (Mac OS 専用)間で、名刺のデータベースをやりとりするためのアプリケーションです。 本書は、名刺データベース移行ツールの概要、導入、操作方法、およびメッセージについて 説明しています。

本書が、名刺データベース移行ツールを活用していただくために、皆様のお役に立つことを 願っております。

本書を表示 / 印刷するには、アドビ システムズ社の Adobe[®] Acrobat[®] 7.0 以降または Adobe[®] Reader[®] 7.0 以降が必要です。



商標および登録商標

Microsoft、Windows、Windows Vista、Microsoft Excel、および Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。 Apple、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、および iPhoto は、Apple Inc. の商標です。 Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。 Intel、Pentium、および Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の 登録商標または商標です。 Salesforce、Salesforce ロゴ、Salesforce CRM は米国その他の国における米セールス フォース・ドットコム(salesforce.com, inc.)の登録商標または商標です。 筆まめは、株式会社クレオの製品です。 Yahoo! JAPAN (http://www.yahoo.co.jp/) は、ヤフー株式会社が運営するインターネット 上の総合情報サイトです。 QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ScanSnap、ScanSnap ロゴ、および CardMinder は、株式会社 PFU の日本における登録 商標または商標です。 その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

開発・販売元

株式会社 PFU

〒 212-8563 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地(ソリッドスクエア東館) TEL: 044-540-4538

© PFU LIMITED 2011

Multilingual OCR by I.R.I.S.(Image Recognition Integrated Systems) 1997 Copyright by I.R.I.S., All rights reserved The Proximity / Merriam Webster Linguibase Copyright 1984 All rights reserved Proximity Technology Inc. Copyright 1984 All rights reserved Merriam Webster Inc.

The Proximity / Merriam Webster Linguibase Copyright 1984 All rights reserved Proximity Technology Inc. Copyright 1984 All rights reserved Williams Collins Sons & Co. Ltd.

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して 設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、 航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器 システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全 性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセ イフティ用途」という)に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様 は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使 用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生す る損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対して も当社は一切その責任を負いません。

マニュアルの種類

名刺データベース移行ツールをご使用の際には、以下のマニュアルを必要に応じてお読み ください。

マニュアル	説明	参照方法
名刺データベース移行 ツール ユーザーズガイド (本書)	名刺データベース移行ツー ルを初めて使うときや、概 要、特長、動作環境、デー タベースの移行手順、メッ セージについて知りたいと きにお読みください。	「スタート」メニュー→「すべての プログラム」(Windows 2000 の場 合は、「プログラム」)→「名刺デー タベース移行ツール」→「ユーザー ズガイド」を選択します。
名刺ファイリングOCR ユーザーズガイド	各製品を初めて使うとき や、概要、特長、画面、動 作環境、機能について知り たいときにお読みくださ い。	「スタート」メニュー→「すべての プログラム」(Windows 2000 の場 合は、「プログラム」) →「名刺ファ イリング O C R」→「ユーザーズ ガイド」を選択します。
CardMinder ユーザーズガイド		Finder から、「アプリケーション」 →「CardMinder」→「Manual」→ 「ユーザーズガイド .pdf」をダブル クリックします。
名刺ファイリングOCR ヘルプ	各製品を操作(項目を入力 するときなど)していてわ からないことがあったとき	ヘルプの起動方法については、各製 品のユーザーズガイドを参照してく ださい。
へルプ	にお読みください。 すべての操作手順、画面説 明、メッセージについて説 明しています。	

■本書の読み方

本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

第1章 名刺データベース移行ツールをお使いに なる前に

名刺データベース移行ツールの概要およびインストール方法について説明してい ます。

第2章 名刺ファイリング OCR の名刺データ ベースを CardMinder に移行する

名刺ファイリング OCR の名刺データベースを CardMinder に移行する方法につ いて説明しています。

第3章 CardMinder の CardMinder データベースを名刺ファイリング O C R に移行 する

CardMinder の CardMinder データベースを名刺ファイリング OCR に移行する 方法について説明しています。

第4章 困ったときには

名刺データベース移行ツールを操作中にトラブルが発生した場合や、メッセージ が表示された場合の対処方法を説明しています。

付録

名刺データベース移行ツールの移行データ、ログファイル、およびアンインス トール方法について説明しています。また、名刺ファイリング O C R と CardMinder の機能差異 / 項目差異について詳細に記載しています。

名刺データベース移行ツールの機能を理解していただくために、第1章から第4章までを 順番にお読みください。

連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。 例:「スタート」メニュー→「コンピュータ」を選択します。

本書に掲載している画面

● Windows の画面

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。 本書では、Windows 7 の画面を例として説明します。

オペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

● Mac OS の画面

本書では、Mac OS X v10.7 の画面を例に説明しています。 Mac OS によって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。 表示された画面が、本書に掲載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って 操作してください。

本書での略記

本書では、以下の名称について省略して記載しています。

Windows 7	:	Windows [®] 7 Starter operating system 日本語版 Windows [®] 7 Home Premium operating system 日本語版 Windows [®] 7 Professional operating system 日本語版 Windows [®] 7 Enterprise operating system 日本語版 Windows [®] 7 Ultimate operating system 日本語版
Windows Vista	:	Windows Vista [®] Home Basic operating system 日本語版 Windows Vista [®] Home Premium operating system 日本語版 Windows Vista [®] Business operating system 日本語版 Windows Vista [®] Enterprise operating system 日本語版 Windows Vista [®] Ultimate operating system 日本語版
Windows XP	:	Windows [®] XP Home Edition operating system 日本語版 Windows [®] XP Professional operating system 日本語版
Windows 2000	:	Windows [®] 2000 Professional operating system 日本語版
Windows	:	Windows 7、Windows Vista、Windows XP、および Windows 2000
Mac OS	:	Mac OS X v10.7、Mac OS X v10.6、Mac OS X v10.5、および Mac OS X v10.4
Microsoft Office	:	Microsoft [®] Office
Excel	:	Microsoft Excel [®] 2010 Microsoft [®] Office Excel 2007 Microsoft [®] Office Excel 2003 Microsoft [®] Office Excel 2002
Internet Explorer	:	Windows [®] Internet Explorer [®] Microsoft [®] Internet Explorer [®]
Windows メール	:	Microsoft [®] Windows [®] メール
Outlook	:	Microsoft [®] Outlook [®] 2010 Microsoft [®] Office Outlook [®] 2007 Microsoft [®] Office Outlook [®] 2003 Microsoft [®] Office Outlook [®] 2002
InterConnect	:	Microsoft [®] Office InterConnect
Outlook Express	:	Microsoft [®] Outlook [®] Express
メモ帳	:	Microsoft [®] メモ帳
ScanSnap	:	パーソナル ドキュメント スキャナ ScanSnap シリーズ (*)

* : ScanSnap N1800 は未サポートです。

	次	
\sim		
はじめい	こ 本書の読み方	2 5
第1章	名刺データベース移行ツールをお使いになる前に	9
1.1	概要 ■特長 ■動作環境	 10 11 11
1.2	インストール ■ Windows にインストールする ■ Mac OS にインストールする	 12 12 13
第2章	名刺ファイリング OCR の名刺データベースを CardMinder に移行する	15
2.1	エクスポート前の準備	16
2.2	名刺ファイリング OCR からのエクスポート	18
2.3	インポート前の準備	22
2.4	CardMinder へのインポート	23
第3章	CardMinder の CardMinder データベースを 名刺ファイリング OCR に移行する	28
3.1	エクスポート前の準備	29
3.2	CardMinder からのエクスポート	31
3.3	インポート前の準備	35
3.4	名刺ファイリング OCR へのインポート	36

第4章	困ったときには	41
4.1	トラブルシューティング	42
	■ Windows でのトラブルシューティング ■ Mac OS でのトラブルシューティング	
4.2	メッセージー覧	46
	■ 名刺データベース移行ツール(Windows 専用) ■ 名刺データベース移行ツール(Mac OS 専用)	51 61
付録		70
付 .1	移行データの出力形式	71
	■ フォルダー構成	71
付 .2	ログファイル	72
	■ 名刺データベース移行ツール(Windows 専用) ■ 名刺データベース移行ツール(Mac OS 専用)	72 75
付 .3	アンインストール	79
	■ Windows でのアンインストール ■ Mac OS でのアンインストール	
付 .4	機能差異 / 項目差異	81
	■ 名刺ファイリング O C R と CardMinder の機能差異 ■ 名刺ファイリング O C R と CardMinder の項目差異	81 86
お問い名	うわせ	
• •	■ お問い合わせ窓口	
索 引.		

第1章

名刺データベース移行ツールをお使いに なる前に

この章では、名刺データベース移行ツールの概要およびインストール方法について説明します。

1.1	概要	10
1.2	インストール	12

1.1 概要

名刺データベース移行ツールは、名刺ファイリング OCR (Windows 専用)の名刺データ ベースを CardMinder (Mac OS 専用)の CardMinder データベースに、または CardMinder の CardMinder データベースを名刺ファイリング OCR の名刺データベースに移行するため のアプリケーションです。

名刺ファイリング OCR と CardMinder には機能と項目に差があります。詳細は、「名刺 ファイリング OCR と CardMinder の機能差異」(81 ページ) と「名刺ファイリング OCR と CardMinder の項目差異」(86 ページ)を参照してください。

名刺データベース移行ツールを使用するには、名刺ファイリング OCR および CardMinder がインストールされているコンピュータに、名刺データベース移行ツールをインストールす る必要があります。

なお、本書では「名刺データベース」と「CardMinder データベース」を合わせて「データベース」と呼びます。

データベースの移行は、以下のながれで行います。

- 1. データベースをエクスポートします。
- **2.** エクスポートしたデータ(以下、移行データと呼びます。)を移行先のコン ピュータにコピーします。
- 3.移行データをインポートします。
- 4. データベースが正しくインポートされたかどうか確認します。

必要に応じて、バックアップファイルや移行データを削除してください。

名刺ファイリングOCRの名刺データベースを CardMinderのCardMinderデータベースに移行するながれ CardMinderのCardMinderデータベースを 名刺ファイリングOCRの名刺データベースに移行するながれ 名刺データベース移行ツール 名刺データベース移行ツール (Windows専用) (Mac OS専用) Windows Mac OS 名刺 CardMinder 移行データ 移行デ・ データベース データベース

■ 特長

名刺データベース移行ツールには、以下の特長があります。

- 名刺ファイリングOCR (Windows専用)と CardMinder (Mac OS専用)間で、名 刺データを簡単に移行できます。Windowsと Mac OS で同じ名刺データを管理で き、名刺ファイリングOCRと CardMinder それぞれで名刺データを作成する手間 が省けます。
- Windows から Mac OS に、Mac OS から Windows にオペレーティングシステムを変 更しても、名刺データを引き継げます (*1)。
- 名刺データの添付ファイルやメモ (*2) も、併せて移行できます。
 - *1:名刺ファイリング OCR から CardMinder へ引き継げる名刺データについては、「2.1 エクス ポート前の準備」(16 ページ)を参照してください。CardMinder から名刺ファイリング OCR へ引き継げる名刺データについては、「3.1 エクスポート前の準備」(29 ページ)を 参照してください。
 - *2:名刺ファイリング OCR と CardMinder でメモの最大文字数に差があります。詳細は、「名 刺ファイリング OCR と CardMinder の項目差異」(86 ページ)を参照してください。

■ 動作環境

オペレーティングシステムなどの動作環境については、使用している ScanSnap のオペレー ターガイドを参照してください。

なお、移行前の準備および移行後の確認のために、名刺ファイリング OCR や CardMinder を使用する場合があります。

1.2 インストール

名刺データベース移行ツールのインストール方法について説明します。

■ Windows にインストールする

名刺ファイリング OCR の名刺データベース移行ツールを Windows にインストールする手順を、以下に示します。

- **1.** コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者 (Administrators) 権限を持つユーザーでログオンします。
- 2. 動作しているソフトウェアをすべて終了します。
- 3. 名刺データベース移行ツールのセットアッププログラムをダウンロードしま す。
- 4. ダウンロードしたセットアッププログラムを実行します。

⇒「DataBaseConverter」フォルダーが作成されます。

- 5. 作成されたフォルダー内の「setup.exe」をダブルクリックします。
 - ⇒「名刺データベース移行ツール InstallShield Wizard」画面(「名刺データベース移 行ツール セットアップへようこそ」)が表示されます。

名刺データベース移行ツール - Inst	tallShield Wizard
	名刺データベース移行ツール セットアッフ・ヘようこそ
	このブロンラームは、名刺データベース移行ツールをエル・ュータにインストール します。このセットアップ・フログラムを実行する前に、すべての Windowsブロクラームを終了することを推奨します。
	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル

6. [次へ] ボタンをクリックします。

表示される画面の指示に従ってインストールします。

7. インストールの完了を通知する画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

⇒ 以下のメニューから、名刺ファイリング OCR の名刺データベース移行ツールを起 動できるようになります。 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」(Windows 2000 の場合は、「プロ グラム」)→「名刺データベース移行ツール」→「名刺データベース移行ツール」

■ Mac OS にインストールする

CardMinder の名刺データベース移行ツールを Mac OS にインストールする手順を、以下に示します。

```
重要
```

名刺データベース移行ツールをインストールする場合は、CardMinder V1.1L20 以上を使用してください。V1.1L10 以前のバージョンを使用している場合は、V1.1L20 以上にバージョンアップしてください。

- **1.** コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユー ザーでログインします。
- 2.動作しているソフトウェアをすべて終了します。
- 3. 名刺データベース移行ツールのインストーラをダウンロードします。
- 4. ダウンロードしたインストーラを実行します。

⇒「CardMinderConverter.pkg」が展開されます。

5. 手順 4. で展開された「CardMinderConverter.pkg」を実行します。

⇒インストール継続確認のメッセージが表示されます。



6. [続ける] ボタンをクリックします。

⇒「名刺データベース移行ツール for Mac のインストール」画面(「ようこそ名刺デー タベース移行ツール for Mac インストーラへ」)が表示されます。



7. [続ける] ボタンをクリックします。

表示される画面の指示に従ってインストールします。

```
重要
認証画面が表示された場合は、管理者権限を持つユーザーのユーザー名およびパスワードを入力
して、[OK] ボタンをクリックしてください。
```

- 8. インストールの完了を通知する画面が表示されたら、[閉じる] ボタンをク リックします。
 - ⇒ 以下から CardMinder の名刺データベース移行ツールを起動できるようになります。 「アプリケーション」→「CardMinderConverter」→「名刺データベース移行ツー ル」



名刺ファイリング OCR の名刺データ ベースを CardMinder に移行する

この章では、名刺ファイリング O C R (Windows 専用)の名刺データベースを CardMinder (Mac OS 専用)に移行する方法について説明します。名刺ファイリング O C R と CardMinder には機能と項目に差があります。詳細は、「名刺ファイリング O C R と CardMinder の機能差異」(81 ページ)と「名刺ファイリング O C R と CardMinder の項目 差異」(86 ページ)を参照してください。なお、名刺データベース移行ツールでは、名刺 ファイリング O C R 間でデータベースを移行できません。

2.1	エクスポート前の準備	16
2.2	名刺ファイリング OCR からの エクスポート	18
2.3	インポート前の準備	22
2.4	CardMinder へのインポート	23

2.1 エクスポート前の準備

名刺データベース移行ツールの移行対象は、以下のとおりです。

移行対象	名刺ファイリング OCR
データベース	V3.0 または V3.1 で作成した名刺データベース
フォルダー	「名刺」フォルダー
名刺データ項目	 氏名 氏名フリガナ 会社 会社フリガナ 部署 役職 〒 住所 住所(続) 電話 FAX 携帯電話 電子メール ホームページ メモ 登録日付
名刺データ項目以外に移行できるもの	 名刺イメージ 添付ファイル

重要

- 「検索結果」フォルダー、「同姓同名検索結果」フォルダー、および「ごみ箱」フォルダーの名刺デー タは移行できません。
- フォルダー内の以下の名刺データも移行対象となります。
 - 結合した名刺データ CardMinder では結合した名刺データの結合が解除され移行されます。
 裏面だけの名刺データ
 - CardMinder では表面だけの名刺データとなります。
 - 名刺イメージがない名刺データ
 - CardMinder では仮想イメージが作成されます。
- 名刺ファイリングOCRとCardMinderで表示可能文字数が異なる場合は、表示可能文字数を超える情報が削除されます。詳細は、「名刺ファイリングOCRとCardMinderの項目差異」(86ページ)を参照してください。
- 名刺ファイリング OCR の名刺データに半角カタカナが含まれる場合は、CardMinder では全角カタカ ナに変換されます。
- 名刺データにタブが含まれていた場合は、タブは削除されます。また、名刺データに改行が含まれていた場合は、半角空白に変換されます。
- 「住所(続)」にデータがある場合は、「住所」と「住所(続)」の間に半角空白が挿入され、 CardMinderの「住所」に併せて移行されます。また、「,」(半角カンマ)や「;」(セミコロン)など が含まれる場合は、CardMinderでは全角文字に変換される場合があります。
- 名刺ファイリング OCR の名刺イメージウィンドウに表示される名刺データ項目の認識範囲(ピンク 色の枠)は移行できません。
- ファイル名が「.」(半角ピリオド)で始まる添付ファイルは、移行できません。

名刺データベース移行ツールを使用して、名刺データベースをエクスポートするには、事前 に以下の準備が必要です。

1. リムーバブルメディア(USBメモリなど)またはネットワーク共有の準備 をします。

エクスポートしたデータを移行先のコンピュータにコピーするために必要です。

2. 名刺データベースがネットワーク上に存在する場合は、ローカルディスクに コピーします。

バックアップとして名刺データベースをコピーする方法を推奨します。エクスプロー ラで名刺データベースをコピーする場合は、名刺データ管理フォルダーも忘れずにコ ピーしてください。詳細は、名刺ファイリング OCR のヘルプを参照してください。

3. エクスポートする名刺データベースをバックアップします。

詳細は、名刺ファイリング OCR のヘルプを参照してください。

- 4. 名刺データベースを整理します。
 - 名刺データベース
 V2.2 以前で作成した名刺データベースを使用している場合は、名刺ファイリング
 OCR のヘルプを参照して、名刺データベースをバージョンアップします。
 - 名刺データ
 結合した過去の名刺データを移行したくない場合は、データ分離を行い、不要な名
 刺データを「ごみ箱」フォルダーに移動します。
 - 名刺データ項目
 名刺データが確定済かどうかの情報は移行対象外のため、確定 / 未確定の区別をしたい場合は、「メモ」に注意事項として記述します。
 - 添付ファイル ファイル名が「.」(半角ピリオド)で始まる添付ファイルがある場合は、ファイル 名を変更します。

5. エクスポート先のフォルダーを確認します。

以下の点を確認してください。

- データの書き込みが可能か
- 名刺データベースをエクスポートできるだけの十分なディスクの空き容量があるか

2.2 名刺ファイリング OCR からの エクスポート

名刺ファイリング OCR の名刺データベースをエクスポートする手順を示します。

重要

- メッセージが表示された場合は、「4.2 メッセージー覧」(46 ページ)を参照して対処してください。
 それでも改善されない場合は、「付.2 ログファイル」(72 ページ)を参照してください。詳細がログに記録されていることがあります。
- 名刺データベース移行ツールを使用して、ネットワーク上のフォルダーやデータは扱えません。
- エクスポート作業中は、ScanSnap で読み取りをしないでください。
- 1. エクスポートする名刺データベースを開いている場合は、名刺ファイリング OCR を終了します。

同じコンピュータの別のユーザーが名刺データベースを開いている場合は、そのユー ザーの名刺ファイリング OCR を終了します。

2.「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」(Windows 2000 の場合は、 「プログラム」) →「名刺データベース移行ツール」→「名刺データベース移 行ツール」を選択します。

⇒ 名刺データベース移行ツールが起動されます。



3. 「名刺ファイリング OCR からデータをエクスポートします。」を選択し、 [次へ] ボタンをクリックします。

□ 名刺データベース移行ツール V1.0L10
④ 名刺ファイリングOCRからデータをエクスポートします。(1)
○ 名刺ファイリングOCRIこデータをインポートします。(1)
(次へ(N) 終了

4. エクスポートする名刺データベースを指定します。

[参照] ボタンをクリックして、「名刺データベースを選択する」画面からエクスポートする名刺データベースを指定します。デフォルトでは、名刺ファイリング OCR で 最後に使用していた名刺データベースが指定されています。

国名刺データベース移行ツール V1.0L10	×
エクスポートを行う名刺データベースを指定してください。	
C¥Users¥ ¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥ 年08月26日.crd	参照(S)
エクスポート先のフォルダを指定してください。	
C/¥Users¥ ¥Documents	参照(R)
進捗状況	
0%	
ログ参照(L) 戻る(B) エクスボート(E)	開じる(C)

5. エクスポート先のフォルダーを指定します。

[参照] ボタンをクリックして、「フォルダを選択する」画面で、エクスポート先の フォルダーを指定します。デフォルトでは、以下のフォルダーが指定されています。

- Windows 7、Windows Vista の場合
 ドライブ名(Cなど): ¥ Users ¥ (ユーザー名) ¥ Documents
- Windows XP、Windows 2000 の場合 ドライブ名(Cなど): ¥ Documents and Settings ¥ (ユーザー名) ¥ My Documents

□ 名刺データベース移行ツール V1.0L10	×
エクスポートを行う名刺データベースを指定してください。	
C:¥Users¥ ¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥ 年08月26日.crd	参照(S)
エクスポート先のフォルダを指定してください。	
C/¥Users¥ ¥Documents	参照(R)
2里莎状光 0%	
ログ参照(L)	E) 閉じる(C)

6. [エクスポート] ボタンをクリックします。

□ 名刺データベース移行ツール V1.0L10
エクスポートを行う名刺データベースを指定してください。
C¥Users¥ ¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥ 年08月26日 crd 参照(S)
エクスポート先のフォルダを指定してください。
C.¥Users¥ ¥Documents 参照(R)
進捗状況
0%
ログ参照(L) 戻る(B) エクスボート(E) 閉じる(C)

7.以下のメッセージ画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。



⇒ 指定した名刺データベースがエクスポートされます。

重要	
エクスポート中は、	コンピュータの電源を切らないでください。

ヒント

- エクスポートをキャンセルする場合は、エクスポート中に表示される画面で[キャンセル]ボタンをクリックしてください。エクスポートをキャンセルすると、ログに記録されます。
- 指定したフォルダーに「CardExport」フォルダーが存在する場合は、メッセージ画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックすると、既存の「CardExport」フォルダーを削除してから、エクスポートを実行します。
- エクスポートする名刺データベースにパスワードが設定されている場合は、以下の画面が 表示されます。パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。

パスワード入力	るにはバスワードが必要です。
パスワードをス	入力してください。
C:¥Users¥	¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥ 年08月26日 crd
	OK キャンセル

8. エクスポートが完了したら、以下のどちらかの画面が表示されます。

正常に完了した場合

以下のメッセージ画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックして、名刺デー タベース移行ツールを終了してください。指定したフォルダーに、移行データを格 納した「CardExport」フォルダーが作成されます。

名刺データベース移行ツール	X
 	移行先 さい。
(±い(Y)	いいえ(N)

• 警告またはエラーが発生した場合

以下の画面のように、「エクスポートを完了しました。ログを参照してください。」 と赤く表示されます。[ログ参照] ボタンをクリックし、「付 .2 ログファイル」(72 ページ)を参照して問題を解決してから、再度名刺データベースをエクスポートし てください。

■ 名刺データベース移行ツール V1.0L10	×
エクスポートを行う名刺データベースを指定してください。	
C:¥Users¥ ¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥ 年08月26日.crd	参照(S)
エクスボート先のフォルダを指定してください。	
C:¥Users¥ ¥Documents	参照(R)
進捗状況	
100%	
エクスポートを完了しました。ログを参照してください。	
データ件数:3	
出力件数:3	
ログ参照(L) 正クスポート(E)	開じる(C)

9. エクスポートした「CardExport」フォルダーをリムーバブルメディア (USB メモリなど) やネットワークドライブにコピーします。

2.3 インポート前の準備

名刺データベース移行ツールを使用して、移行データを CardMinder データベースにイン ポートするには、事前に以下の点を確認してください。

 CardMinder データベースが存在するか デフォルトの格納場所は、Finder のサイドバーから「<ユーザ名>」→「ライブラ リ」→「Application Support」→「CardMinder」→「CardMinder DB.cmdb」とな ります。過去に一度も CardMinder を起動していない場合は、CardMinder データ ベースを作成するために、一度 CardMinder を起動して終了します。

重要

Mac OS X v10.7 では、「ライブラリ」が非表示のため、[option] ボタンを押しながら、Finder の「移動」メニュー→「ライブラリ」→「Application Support」→「CardMinder」を選択し てください。

- CardMinder データベースへの書き込みが可能か
- 移行データをインポートできるだけの十分なディスクの空き容量があるか

2.4 CardMinder へのインポート

CardMinder に移行データをインポートする手順を示します。

重要

- メッセージが表示された場合は、「4.2 メッセージー覧」(46 ページ)を参照して対処してください。
 それでも改善されない場合は、「付.2 ログファイル」(72 ページ)を参照してください。詳細がログに記録されていることがあります。
- 名刺データベース移行ツールを使用して、ネットワーク上のフォルダーやデータは扱えません。
- インポート作業中は、ScanSnap で読み取りをしないでください。

ヒント

- 移行した名刺データは、指定したデータベースに常に追加されます。
- 移行データをインポートする前に、インポート先のデータベースは自動的にバックアップされます。
 インポート時にエラーがあった場合は、バックアップからインポート先のデータベースが自動的に復元されることがあります。
- CardMinder では、名刺データをフォルダーに振り分けて管理できません。名刺ファイリング OCR で フォルダーに振り分けて管理していた名刺データは、CardMinder では1つの階層にまとめてイン ポートされます。
- インポート先の CardMinder データベースを開いている場合は、 CardMinder を終了します。

同じコンピュータの別のユーザーが CardMinder データベースを開いている場合は、 そのユーザーの CardMinder を終了します。

- 2. リムーバブルメディア(USBメモリなど)やネットワークドライブにコ ピーした「CardExport」フォルダーを、移行先のコンピュータの任意のフォ ルダーにペーストします。
- **3.** Finder から、「アプリケーション」→「CardMinderConverter」→「名刺 データベース移行ツール」をダブルクリックします。

⇒ 名刺データベース移行ツールが起動されます。



4.「CardMinder にデータをインポートします。」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



5. インポート元のフォルダーを指定します。

[参照] ボタンをクリックして、「フォルダを選択する」画面から手順 2. でペーストした「CardExport」フォルダーを指定します。

00	名刺データベーフ	(移行ツール	
インポートテ	このフォルダを指定してくださ	,) <u>,</u>	
/Users/	/Desktop/CardExport		参照
インポートを	行うCardMinderデータベース	くを指定してください。	
/Users/	/Library/Application Sup	port/CardMinder/Car	参照
進捗状況			
ログ参照		戻る	インポート

6. インポートを行う CardMinder データベースを指定します。

[参照] ボタンをクリックして、「CardMinder データベースを選択する」画面で、イン ポートを行う CardMinder データベースを指定します。デフォルトでは、CardMinder で最後に使用していた CardMinder データベースが指定されています。

インボート:	元のフォルダを指定してください。 //Desktop/CardExport
7036137	
インポート	を行うCardMinderデータベースを指定してください。
/Users/	/Library/Application Support/CardMinder/Car 参照
V#40-40-201	
進梦状沉	

ヒント

オペレーティングシステムによっては、CardMinder データベースのデフォルトの格納先を指定で きない場合があります。詳細は「CardMinder データベースのデフォルトの格納場所を指定できな い」(45 ページ)を参照してください。

7.[インポート] ボタンをクリックします。

00	名刺データへ	ベース移行ツール	
インポート	元のフォルダを指定してく	ださい。	
/Users/	/Desktop/CardExpor	rt	参照
インポート	を行うCardMinderデータ^	ベースを指定してください。	
/Users/	/Library/Application	Support/CardMinder/Car	参照
進捗状況			
ログ参照		戻る	インポート

8. 以下のメッセージ画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。



⇒ 指定した CardMinder データベースが自動的にバックアップされます。

⇒ 指定した CardMinder データベースに、移行データがインポートされます。

<mark>重要</mark> インポート中は、コンピュータの電源を切らないでください。
ヒント

インポートをキャンセルする場合は、インポート中に表示される画面で[キャンセル]ボタ ンをクリックしてください。インポートをキャンセルすると、ログに記録されます。

- 9. インポートが完了したら、以下のどちらかの画面が表示されます。
 - 正常に完了した場合
 以下のメッセージ画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックして、名刺データベース移行ツールを終了してください。指定した CardMinder データベースに名 刺データが追加されます。

移	8行ツールを終了しますか?

• 警告またはエラーが発生した場合

以下の画面のように、「インポートを完了しました。ログを参照してください。」と 赤く表示されます。[ログ参照] ボタンをクリックし、「付 .2 ログファイル」(72 ページ)を参照して問題を解決してから、再度 CardMinder データベースをイン ポートしてください。

インポートテ	このフォルダを指定してください。
/Users/	/Desktop/CardExport 参照
インポートを	を行うCardMinderデータベースを指定してください。
/Users/	/Library/Application Support/CardMinder/Car 参师
進捗状況	100%
インポート?	を完了しました。ログを参照してください。 ・3
	3

ヒント

インポート時にエラーが発生した場合は、バックアップからインポート先のデータベースが自動 的に復元されることがあります。バックアップが復元された場合は、ログファイルに追記されま す。詳細は、「付 .2 ログファイル」(72 ページ)を参照してください。

10.CardMinder を起動して、移行データが正しくインポートされたかどうか 確認します。

```
ヒント
名刺ファイリングOCRの「住所(続)」にデータがあった場合は、「住所」と「住所(続)」の
間に半角空白が挿入され、CardMinderの「住所」に併せて移行されます。
```

11.正しく移行されたことを確認したあとで、必要に応じてバックアップファ イルや移行データを削除してください。

バックアップファイルのファイル名および格納先については、「バックアップから CardMinder データベースが復元されない」(44 ページ)を参照してください。

以上で、移行作業は完了です。



CardMinder の CardMinder データベース を名刺ファイリング OCR に移行する

この章では、CardMinder (Mac OS 専用) の CardMinder データベースを名刺ファイリング OCR (Windows 専用) に移行する方法について説明します。名刺ファイリング OCR と CardMinder には機能と項目に差があります。詳細は、「名刺ファイリング OCR と CardMinder の機能差異」(81 ページ) と「名刺ファイリング OCR と CardMinder の項目 差異」(86 ページ) を参照してください。なお、名刺データベース移行ツールでは、 CardMinder 間でデータベースを移行できません。

3.1	エクスポート前の準備..................................	29
3.2	CardMinder からのエクスポート	31
3.3	インポート前の準備	35
3.4	名刺ファイリング OCR への インポート	36

3.1 エクスポート前の準備

名刺データベース移行ツールの移行対象は、!	以下のとおりです。
-----------------------	-----------

移行対象	CardMinder
データベース	CardMinder データベース
名刺データ	名刺データー覧の名刺データ(ゴミ箱含まず)
名刺データ項目	 氏名 氏名フリガナ 会社名 会社名フリガナ 部署 役職 郵便番号 住所 電話番号 FAX 番号 携帯電話 電子メール URL メモ 登録日付
名刺データ項目以外に移行できるもの	 名刺イメージ 仮想イメージ 添付ファイル

重要

- 名刺ファイリングOCRとCardMinderで表示可能文字数が異なる場合は、表示可能文字数を超える情報が削除されます。詳細は、「名刺ファイリングOCRとCardMinderの項目差異」(86ページ)を参照してください。
- 名刺データにタブが含まれていた場合は、タブは削除されます。また、名刺データに改行が含まれていた場合は、半角空白に変換されます。
- CardMinderの名刺イメージビューに表示される名刺データ項目の認識範囲(青色の枠)は移行できません。
- 添付ファイル名に「/」「:」「¥」「*」「?」「"」「<」「>」「|」が含まれる場合は、移行できません。

名刺データベース移行ツールを使用して、CardMinder データベースを移行するには、事前 に以下の準備が必要です。

1. リムーバブルメディア(USBメモリなど)またはネットワーク共有の準備 をします。

エクスポートしたデータを移行先のコンピュータにコピーするために必要です。

2. エクスポートする CardMinder データベースを別名で保存します。

詳細は、CardMinderのヘルプを参照してください。

3. CardMinder データベースを整理します。

- 名刺データ項目
 名刺ファイリング OCR の表示可能文字数を超える名刺データ項目がある場合は、
 表示可能文字数を超えないように編集するか、表示可能文字数を超える情報を「メ
 モ」に記述します。詳細は、「名刺ファイリング OCR と CardMinder の項目差異」
 (86 ページ)を参照してください。
- 添付ファイル
 ファイル名に「/」「:」「¥」「*」「?」「"」「<」「>」「|」が含まれる場合は、ファイル 名を変更します。

4. エクスポート先のフォルダーを確認します。

以下の点を確認してください。

- データの書き込みが可能か
- CardMinderデータベースをエクスポートできるだけの十分なディスクの空き容量があるか

3.2 CardMinder からのエクスポート

CardMinder の CardMinder データベースをエクスポートする手順を示します。

重要

- メッセージが表示された場合は、「4.2 メッセージー覧」(46 ページ)を参照して対処してください。
 それでも改善されない場合は、「付.2 ログファイル」(72 ページ)を参照してください。詳細がログに記録されていることがあります。
- 名刺データベース移行ツールを使用して、ネットワーク上のフォルダーやデータは扱えません。
- エクスポート作業中は、ScanSnap で読み取りをしないでください。
- エクスポートする CardMinder データベースを開いている場合は、 CardMinder を終了します。

同じコンピュータの別のユーザーが CardMinder データベースを開いている場合は、 そのユーザーの CardMinder を終了します。

2. Finder から、「アプリケーション」→「CardMinderConverter」→「名刺 データベース移行ツール」をダブルクリックします。

⇒ 名刺データベース移行ツールが起動されます。



3.「CardMinder からデータをエクスポートします。」を選択し、[次へ] ボタン をクリックします。

000	名刺データペース移行ツール
• CardMine	derからデータをエクスポートします。
CardMin	derにデータをインポートします。

4. エクスポートを行う CardMinder データベースを指定します。

[参照] ボタンをクリックして、「CardMinder データベースを選択する」画面からエク スポートを行う CardMinder データベースを指定します。デフォルトでは、CardMinder で最後に使用していた CardMinder データベースが指定されています。

/Users/ /Library/Ap	plication Support/Ca	rdMinder/Car	参
エクスポート先のフォルダを	指定してください。		
/Users/ /Document	s		参照
進捗状況			

ヒント

オペレーティングシステムによっては、CardMinder データベースのデフォルトの格納先を指定で きない場合があります。詳細は「CardMinder データベースのデフォルトの格納場所を指定できな い」(45 ページ)を参照してください。

5. エクスポート先のフォルダーを指定します。

[参照] ボタンをクリックして、「フォルダを選択する」画面で、エクスポート先の フォルダーを指定します。デフォルトでは、以下のフォルダーが指定されています。 /Users/< ユーザ名 >/Documents

Lジスホート	を行うCardMinderデーダベースを指定してくたさい。
/03613/	
ロクスポート	先のフォルダを指定してください。
/Users/	/Documents 参照

6. [エクスポート] ボタンをクリックします。

/Users/	/Library/Application Support/CardMinder/Car	参照
, 050.5,		27/11
エクスポート	·先のフォルダを指定してください。	
/Users/	/Documents	参照

7. 以下のメッセージ画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

名刺データベース移行ツール
処理実行中は、CardMinderの起動、ScanSnapで読み取り などのデータベースにアクセスする操作を行わないでくだ さい。 処理を実行してもよろしいですか?

⇒ 指定した CardMinder データベースがエクスポートされます。

重要

エクスポート中は、コンピュータの電源を切らないでください。

ヒント

- エクスポートをキャンセルする場合は、エクスポート中に表示される画面で[キャンセル]ボタンをクリックしてください。エクスポートをキャンセルすると、ログに記録されます。
- 指定したフォルダーに「CardExport」フォルダーが存在する場合は、メッセージ画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックすると、既存の「CardExport」フォルダーを削除してから、エクスポートを実行します

8. エクスポートが完了したら、以下のどちらかの画面が表示されます。

正常に完了した場合

以下のメッセージ画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックして、名刺デー タベース移行ツールを終了してください。指定したフォルダーに、移行データを格 納した「CardExport」フォルダーが作成されます。



• 警告またはエラーが発生した場合

以下の画面のように、「エクスポートを完了しました。ログを参照してください。」 と赤く表示されます。[ログ参照] ボタンをクリックし、「付 2 ログファイル」(72 ページ)を参照して問題を解決してから、再度 CardMinder データベースをエクス ポートしてください。

エクスポートを行き	CardMinderデータベースを指定してください。
/Users/ /L	orary/Application Support/CardMinder/Car 参约
エクスポート先の	オルダを指定してください。
/Users/ /D	ocuments 👘
進捗状況	100%
エクスポートを完	「しました。ログを参照してください。
データ件数:2 出力件数:3	

9. エクスポートした「CardExport」フォルダーをリムーバブルメディア (USB メモリなど) やネットワークドライブにコピーします。

3.3 インポート前の準備

名刺データベース移行ツールを使用して、移行データを名刺データベースにインポートする には、事前に以下の点を確認してください。

- 名刺データベースが存在するか
- 名刺データベースへの書き込みが可能か
- 移行データをインポートできるだけの十分なディスクの空き容量があるか

3.4 名刺ファイリング OCR への インポート

名刺ファイリング OCR に移行データをインポートする手順を示します。

重要

- メッセージが表示された場合は、「4.2 メッセージー覧」(46 ページ)を参照して対処してください。
 それでも改善されない場合は、「付.2 ログファイル」(72 ページ)を参照してください。詳細がログに記録されていることがあります。
- 名刺データベース移行ツールを使用して、ネットワーク上のフォルダーやデータは扱えません。
- インポート作業中は、ScanSnap で読み取りをしないでください。
- Windows と Mac OS では使用できる文字が異なるため、インポート時に変換できない文字が「?」に置換されます。

ヒント

- 移行した名刺データは、指定したデータベースに常に追加されます。
- インポートを行う前に、インポート先のデータベースは自動的にバックアップされます。インポート時にエラーがあった場合は、バックアップからインポート先のデータベースが自動的に復元されることがあります。
- 名刺ファイリング OCR に移行データをインポートすると、「未振り分け」フォルダーに移行データ が格納されます。
- 1. インポート先の名刺データベースを開いている場合は、名刺ファイリング OCR を終了します。

同じコンピュータの別のユーザーが名刺データベースを開いている場合は、そのユー ザーの名刺ファイリング OCR を終了します。

- **2.** リムーバブルメディア(USB メモリなど)やネットワークドライブにコ ピーした「CardExport」フォルダーを、移行先のコンピュータの任意のフォ ルダーにコピーします。
- 3.「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」(Windows 2000 の場合は、 「プログラム」) →「名刺データベース移行ツール」→「名刺データベース移 行ツール」を選択します。

⇒ 名刺データベース移行ツールが起動されます。


4. 「名刺ファイリング OCR にデータをインポートします。」を選択し、[次 へ] ボタンをクリックします。



5. インポート元のフォルダーを指定します。

[参照] ボタンをクリックして、「フォルダを選択する」画面から手順 2. でコピーした 「CardExport」フォルダーを指定します。

□ 名刺データベース移行ツール V1.0L10	×		
インボート元のフォルダを指定してください。			
C:¥Users¥ ¥Desktop¥CardExport	参照(S)		
インボートを行う名刺データベースを指定してください。			
C:¥Users¥ ¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥2011年08月26日 crd	参照(R)		
進捗状況			
0%			
ログ参照(L) 戻る(B) インポート(D)	閉じる(0)		

6. インポートを行う名刺データベースを指定します。

[参照] ボタンをクリックして、「名刺データベースを選択する」画面で、インポート を行う名刺データベースを指定します。デフォルトでは、名刺ファイリング OCR で 最後に使用していた名刺データベースが指定されています。

□ 名刺データベース移行ツール V1.0L10	×
インボート元のフォルダを指定してください。	
C:¥Users¥ ¥Desktop¥CardExport	参照(S)
インボートを行う名刺データベースを指定してください。	
C.¥Users¥ ¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥2011年08月26日.crd	参照(R)
進捗状況 0%	
ログ参照(L) 戻る(B) インボート(D)	閉じる(0)

7.[インポート] ボタンをクリックします。

□ 名刺データベース移行ツール V1.0L10
インボート元のフォルダを指定してください。
C¥Users¥ ¥Desktop¥CardExport 参照(S)
インボートを行う名刺データベースを指定してください。
C¥Users¥ ¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥2011年08月26日 crd 参照(R)
進捗状況
0%
ログ参照(L) 戻る(B) インボート(0) 開じる(C)

8. 以下のメッセージ画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。



⇒ 指定した名刺データベースが自動的にバックアップされます。

⇒ 指定した名刺データベースに、移行データがインポートされます。

重要 インポート	は、コンピュータの電源を切らないでください。	
 ヒント インポータンをク インポー表示され 	をキャンセルする場合は、インポート中に表示される画面で[キャンセル]ァ ックしてください。インポートをキャンセルすると、ログに記録されます。 を行う名刺データベースにパスワードが設定されている場合は、以下の画面カ す。パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。	ボ
	パスワード入力 × 処理を続行するにはがスワードが必要です。 パスワードを入力してください。 データベース 〇×Users¥ ¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥ 年08月26日 crd 〇K キャンセル	

9. インポートが完了したら、以下のどちらかの画面が表示されます。

正常に完了した場合
 以下のメッセージ画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックして、名刺データベース移行ツールを終了してください。指定した名刺データベースに名刺データが追加されます。

名刺データ	ベース移行ツール	×	
(?	インボートを完了しました。入力件数:2 名刺ファイリングOCRを起動して、移行さ さい。 移行ツールを終了しますか?	れたデータを確認してくだ	
	[(はい(Y) いいえ(N)	ļ

• 警告またはエラーが発生した場合

以下の画面のように、「インポートを完了しました。ログを参照してください。」と 赤く表示されます。[ログ参照] ボタンをクリックし、「付 .2 ログファイル」(72 ページ)を参照して問題を解決してから、再度名刺データベースをインポートして ください。

□ 名刺データペース移行ツール V1.0L10	×		
インボート元のフォルダを指定してください。			
C¥Users¥ ¥Desktop¥CardExport 参规	儷(S)		
インボートを行う名刺データベースを指定してください。			
C¥Users¥ ¥Documents¥名刺ファイリングOCR¥ 年08月26日 crd 参照	@(R)		
進捗状況			
100%			
インボートを完了しました。ログを参照してください。			
データ件数:2			
入力件数:2			
ログ参照(L) 戻る(B) インボート(1) 開い	,3(C)		

ヒント

インポート時にエラーが発生した場合は、バックアップからインポート先のデータベースが自動 的に復元されることがあります。バックアップが復元された場合は、ログファイルに追記されま す。詳細は、「付.2 ログファイル」(72 ページ)を参照してください。

- 10.名刺ファイリング OCR を起動して、移行データが正しくインポートされたかどうか確認します。
 - フォルダー
 名刺データは「未振り分け」フォルダーに格納されています。
 名刺データ項目
 - 「受取日付」にはCardMinderの「登録日付」が設定されます。

「更新日付」、「日付1」、および「日付2」にはインポートした日付が設定されます。

重要

名刺データの文字が「?」に置換された場合は、データ編集ウィンドウで文字を直接入力して修正 してください。

ヒント

CardMinder の「住所」項目を名刺ファイリング OCR に移行すると、1 行で表示されます。 CardMinder の「住所」が複数行ある場合は、「1 行目 2 行目 3 行目」の順に並びます。

11.正しく移行されたことを確認したあとで、必要に応じてバックアップファ イルや移行データを削除してください。

バックアップファイルのファイル名および格納先については、「バックアップから名刺 データベースが復元されない」(42 ページ)を参照してください。

以上で、移行作業は完了です。

第4章

困ったときには

この章では、名刺データベース移行ツールを操作中にトラブルが発生した場合や、メッセージが表示された場合の対処方法について記載します。

4.1	トラブルシューティング	42
4.2	メッセージー覧	46

4.1 トラブルシューティング

名刺データベース移行ツールを操作中にトラブルが発生した場合の対処方法について説明します。

■ Windows でのトラブルシューティング

●バックアップから名刺データベースが復元されない

確認項目 / 対処方法:

インポート処理では自動的に名刺データベースのバックアップファイルを作成します。 エラーが発生した場合は、自動的にバックアップファイルから名刺データベースを復 元しますが、復元されないこともあります。その場合はコンピュータを操作し、バッ クアップファイルから名刺データベースを復元します。

名刺データベースのバックアップファイルは以下のような形式で、インポート先の名 刺データベースと同じフォルダーに作成されます。

	名刺データベース名	名刺データ管理フォルダー名
インポート先の名刺 データベース	課長用 .crd	課長用 ~F.crd
バックアップ(1回目)	課長用 _bak.crd	課長用_bak~F.crd
バックアップ(2回目)	課長用 _bak1.crd	課長用_bak1~F.crd
バックアップ(n 回目)	課長用_bak(<i>n</i> -1).crd	課長用_bak(<i>n</i> -1)~F.crd

なお、通常バックアップファイル名は bak → bak1 → bak2 のように順番に作成されま すが、bak、bak2 が存在していて bak1 がない場合は、次のインポート時には bak1 が 作成されます。そのため、最新のバックアップファイルは、ファイル名ではなくファ イルのプロパティの作成日時で確認してください。

以下のどちらかの方法でバックアップファイルから名刺データベースを復元してくだ さい。ここでは、上記の「課長用.crd」および「課長用~F.crd」フォルダーを復元す る場合を例に説明します。

- 名刺ファイリング OCR を使用する方法
 - 1. 名刺ファイリング OCR を起動して、最新のバックアップファイルを開きま す。
 - インポートに失敗した名刺データベース(「課長用.crd」および「課長用
 ~F.crd」フォルダー)をエクスプローラで削除します。
 - 名刺ファイリング OCR のアプリケーションメニューから「保存」→「デー タベースのバックアップ」をクリックします。
 「名刺データベースのバックアップ」画面が表示されます。
 - バックアップファイルを、インポートに失敗した名刺データベース名(「課長 用.crd」)で保存します。

- エクスプローラを使用する方法
 - インポートに失敗した名刺データベース(「課長用.crd」および「課長用 ~F.crd」フォルダー)をエクスプローラで削除します。
 - エクスプローラで最新のバックアップファイルの名前を変更します。
 上記の例では、以下のように名前を変更します。

「課長用 _bak.crd」→「課長用 .crd」

「課長用 bak~F.crd」フォルダー→「課長用 ~F.crd」フォルダー

●添付ファイルが移行されない

確認項目 / 対処方法:

環境依存文字(特殊文字や絵文字など)が含まれていると移行後に添付ファイルの操 作ができなくなるため、その添付ファイルが含まれている名刺データ内の添付ファイ ルはすべてインポートしません。ログファイルを開き、以下のメッセージが記録され ていないか確認します。

添付ファイルのファイル名に、環境依存文字が含まれています:(n) 行目 氏名

上記のメッセージが記録されていた場合は、以下の方法で対処してください。

- 1. CardMinder を起動して、エクスポートした CardMinder データベースを開きます。
- 2. ログファイルに記録されている「氏名」で名刺データを検索します(以下、検索結 果の氏名をAさんとします)。
- 環境依存文字が含まれている添付ファイル名の環境依存文字を、一般的な文字に変 更します。
- 4. A さんの添付ファイルを別のフォルダーにドラッグ&ドロップでコピーします。
- 添付ファイルをコピーしたフォルダーを移行先の Windows コンピュータにコピー します。
- 6. 移行先のコンピュータで名刺ファイリング OCR を起動し、インポートした名刺 データベースを開きます。
- 7. 名刺ファイリング OCR でAさんの名刺データを検索します。
- 8. 手順 5. でコピーしたフォルダーの添付ファイルを A さんの名刺データに追加しま す。
- 9. 手順 2. ~手順 8. の操作を繰り返します。

ほかにもエラーがあるため再度エクスポートする必要がある場合は、以下の方法もあ ります。

- 1. CardMinder を起動して、エクスポートした CardMinder データベースを開きます。
- 2. ログファイルに記録されている「氏名」で名刺データを検索します。
- 3. 環境依存文字が含まれている添付ファイル名の環境依存文字を、一般的な文字に変 更します。
- 4. 手順2. ~手順3. の操作を繰り返して、環境依存文字を含む添付ファイルの名前を すべて変更します。
- 5. ほかのエラーも修正した後、エクスポートからやり直します。

■ Mac OS でのトラブルシューティング

●バックアップから CardMinder データベースが復元されない 確認項目 / 対処方法:

インポート処理では自動的に CardMinder データベースのバックアップファイルを作成します。エラーが発生した場合は、自動的にバックアップファイルから CardMinder データベースを復元しますが、復元されないこともあります。その場合はコンピュー タを操作し、バックアップファイルから CardMinder データベースを復元します。 CardMinder データベースのバックアップファイルは以下のような形式で、インポート 先の CardMinder データベースと同じフォルダーに作成されます。

	CardMinder データベース名
インポート先の CardMinder データベース	CardMinder DB.cmdb
バックアップ(1回目)	CardMinder DB _bak.cmdb
バックアップ(2回目)	CardMinder DB _bak1.cmdb
バックアップ(n 回目)	CardMinder DB _bak(n-1).cmdb

なお、通常バックアップファイル名は bak → bak1 → bak2 のように順番に作成されま すが、bak、bak2 が存在していて bak1 がない場合は、次のインポート時には bak1 が 作成されます。そのため、最新のバックアップファイルは、ログを参照して確認して ください。ログについては、「付 .2 ログファイル」(72 ページ)を参照してください。 以下の方法でバックアップファイルから名刺データベースを復元してください。ここ では、上記の「CardMinder DB.cmdb」を復元する場合を例に説明します。

- CardMinder を使用する方法
 - 1. CardMinder を起動して、最新のバックアップファイルを開きます。
 - 2. インポートに失敗した CardMinder データベース(「CardMinder DB.cmdb」) をゴミ箱に入れます。
 - 3. CardMinder の「ファイル」メニューから「データベースを別名で保存」をク リックします。
 - 「CardMinder データベースを別名で保存」画面が表示されます。
 - バックアップファイルを、インポートに失敗した CardMinder データベース
 名(「CardMinder DB.cmdb」)で保存します。

● CardMinder データベースのデフォルトの格納場所を指定できない 確認項目 / 対処方法:

Mac OS X v10.7 の場合は、名刺データベース移行ツールから、CardMinder データ ベースのデフォルトの格納場所を指定することができなくなる場合があります。 以下の方法で対処してください。

- 1. Finder のウィンドウを表示します。
- 2. Finder の「移動」メニューをキーボードの「option」キーを押しながらクリックします。

⇒ Finder の「移動」メニューに「ライブラリ」が表示されます。

- 3.「ライブラリ」→「Application Support」→「CardMinder」を選択します。
- 移行したい CardMinder データベースをダブルクリックして、CardMinder を起動します。
- 5. CardMinder を終了します。
 - ⇒ CardMinder で最後に使用していた CardMinder データベースが指定されたことに なります。
- 名刺データベース移行ツールを起動します。
 名刺データベース移行ツールで CardMinder データベースのデフォルトの格納場所 を指定できます。

4.2 メッセージー覧

名刺データベース移行ツールを操作中に表示されるメッセージと、メッセージが表示される 原因と対処を説明します。

名刺データベース移行ツール(Windows 専用)で表示される メッセージ

メッセージ(五十音順)	参照先
イメージの制御で異常が発生しました。	53 ページ
インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) が存在しないため、インポートを実行で きません。	58 ページ
インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) に誤りがあります。移行データを確認 し、再度処理を実行してください。 データ 0 件	58 ページ
インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) に誤りがあります。移行データを確認 し、再度処理を実行してください。 x 行目	58 ページ
インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) のオープンに失敗しました。	59 ページ
インポートを完了しました。入力件数 : <i>n</i> 名刺ファイリング OCR を起動して、移行されたデータを確認してください。 移行ツールを終了しますか?	60 ページ
エクスポートを完了しました。出力件数 :n エクスポート先の CardExport フォルダを移行先に持っていき、移行先で名刺データベー ス移行ツールを起動してインポートしてください。 移行ツールを終了しますか?	56 ページ
管理者権限(Administrators 権限)がありません。 管理者権限(Administrators 権限)を持つユーザ名でログインしてから再度アンインス トールを実行してください。	51 ページ
管理者権限(Administrators 権限)がありません。 管理者権限(Administrators 権限)を持つユーザ名でログインしてから再度インストール を実行してください。	51 ページ
キャンセルを実行すると、インポートを実行する前の状態に戻ります。 実行してもよろしいですか?	60 ページ
キャンセルを実行すると、エクスポートを実行する前の状態に戻ります。 実行してもよろしいですか?	56 ページ
指定されたインポート元のフォルダが存在しないため、インポートを実行できません。 別のフォルダを指定してください。	58 ページ
指定されたエクスポート先のフォルダが存在しないため、エクスポートを実行できません。 別のフォルダを指定してください。	56 ページ

メッセージ(五十音順)	参照先
指定されたエクスポート先のフォルダは書き込み禁止であるため、エクスポートを実行で きません。 別のフォルダを指定するか、フォルダ属性を確認してください。	54 ページ
指定されたフォルダに CardExport フォルダが存在しています。 実行すると、CardExport フォルダ内の資源は削除されます。 実行してもよろしいですか?	55 ページ
指定されたフォルダのパスが長すぎます。フォルダのパスを短くしてください。	53 ページ
指定された"名刺データベース"が存在しないため、インポートを実行できません。別の"名刺データベース"を指定してください。	60 ページ
指定された"名刺データベース"が存在しないため、エクスポートを実行できません。 別の"名刺データベース"を指定してください。	55 ページ
指定された "名刺データベース"には、名刺データが登録されていません。	56 ページ
指定された "名刺データベース"のインポートに失敗しました。	59 ページ
指定された "名刺データベース"のエクスポートに失敗しました。	55 ページ
指定された " 名刺データベース " のバックアップに失敗しました。 " 名刺データベース " の格納先を確認(ディスク容量、フォルダ属性)してください。	59 ページ
指定された " 名刺データベース " のバックアップをキャンセルしたため、インポートを中 止しました。	59 ページ
指定された名刺データベースのパスが長すぎます。名刺データベースのパスを短くしてく ださい。	53 ページ
指定された "名刺データベース " のフォルダが存在しないため、エクスポートを実行でき ません。 別のフォルダを指定してください。	54 ページ
指定された "名刺データベース " のフォルダが存在しないため、インポートを実行できま せん。 別のフォルダを指定してください。	57 ページ
指定された "名刺データベース"のフォルダは書き込み禁止であるため、インポートを実行できません。 別のフォルダを指定するか、フォルダ属性を確認してください。	57 ページ
 指定された " 名刺データベース " の復元に失敗しました。	59 ページ
	57 ページ
指定された " 名刺データベース " は現在使用中のため、エクスポートを実行できません。 名刺ファイリング OCR を終了してから再度処理を実行してください。	55 ページ
指定された "名刺データベース"は読み取り専用であるため、インポートを実行できません。	57 ページ
別の"名刺データベース"を指定してください。	
処理実行中は、名刺ファイリング OCR の起動、ScanSnap で読み取りなどのデータベー スにアクセスする操作を行わないでください。 処理を実行してもよろしいですか?	54 ページ
ディスク容量不足のため処理を実行することができません。	52 ページ

メッセージ(五十音順)	参照先
ネットワーク上のデータベースまたはフォルダを指定することはできません。	54 ページ
パスワードが間違っています。 正しいパスワードを入力してください。	52 ページ
パスワードとして設定できない文字が含まれているため処理を続行できません。 下記の文字を含まないようにパスワードを再度入力してください。 ;	52 ページ
本製品と同じバージョンがインストールされています。 本製品をインストールする場合は、一度アンインストールを行った後実行してください。 アンインストールは、コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」から行っ てください。	51 ページ
未サポートのバージョンの移行データです。	60 ページ
未サポートのバージョンの名刺データベースです。	53 ページ
名刺データベース移行ツールが起動しているため、アンイントールを実行することができません。 名刺データベース移行ツールを終了させた後、[OK] ボタンをクリックしてください。アンインストールを終了する場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。	51 ページ
"名刺データベース"の制御で異常が発生したため、インポートの実行に失敗しました。 (ErrorCode:xxxx)	58 ページ
"名刺データベース"の制御で異常が発生したため、エクスポートの実行に失敗しました。 (ErrorCode:xxxx)	55 ページ
名刺ファイリング OCR からエクスポートした移行データをインポートすることはできま せん。	60 ページ
メモリ不足のため処理を実行することができません。	52 ページ
予期せぬエラーが発生したため、インポートの実行に失敗しました。 (ErrorCode:xxxx)	57 ページ
予期せぬエラーが発生したため、エクスポートの実行に失敗しました。 (ErrorCode:xxxx)	54 ページ
ログファイル (DataBaseConverter.log) が存在しないため、ログを参照できません。	53 ページ
CardExport フォルダの削除中にエラーが発生しました。	56 ページ

名刺データベース移行ツール(Mac OS 専用)で表示される メッセージ

メッセージ(五十音順)	参照先
移行対象外の CardMinder がインストールされているため、処理を実行することはできません。	62 ページ
インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) が存在しないため、インポートを実行で きません。	67 ページ
インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) に誤りがあります。移行データを確認 し、再度処理を実行してください。 データ 0 件	66 ページ
インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) に誤りがあります。移行データを確認 し、再度処理を実行してください。 x 行目	67 ページ
インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) のオープンに失敗しました。	67 ページ
インポートを完了しました。入力件数 : <i>n</i> CardMinder を起動して、移行されたデータを確認してください。 移行ツールを終了しますか?	69 ページ
エクスポート先フォルダ (CardExport) の作成に失敗しました。	64 ページ
エクスポートを完了しました。出力件数 :n エクスポート先の CardExport フォルダを移行先に持っていき、移行先で名刺データベー ス移行ツールを起動してインポートしてください。 移行ツールを終了しますか?	65 ページ
キャンセルを実行すると、インポートを実行する前の状態に戻ります。 実行してもよろしいですか?	69 ページ
キャンセルを実行すると、エクスポートを実行する前の状態に戻ります。 実行してもよろしいですか?	65 ページ
指定されたインポート元のフォルダが存在しないため、インポートを実行できません。 別のフォルダを指定してください。	67 ページ
指定されたエクスポート先のフォルダが存在しないため、エクスポートを実行できません。 別のフォルダを指定してください。	64 ページ
指定されたフォルダに CardExport フォルダが存在しています。 実行すると、CardExport フォルダ内の資源は削除されます。 実行してもよろしいですか?	64 ページ
指定されたフォルダのパスが長すぎます。フォルダのパスを短くしてください。	63 ページ
指定された "CardMinder データベース " が存在しません。	66 ページ
指定された "CardMinder データベース " が存在しないため、エクスポートを実行できません。別のデータベースを指定してください。	63 ページ
指定された "CardMinder データベース " には、名刺データが登録されていません。	65 ページ
指定された "CardMinder データベース " のエクスポートに失敗しました。	65 ページ

メッセージ(五十音順)	参照先
指定された " CardMinder データベース " のバックアップに失敗しました。 "CardMinder データベース " の格納先を確認(ディスク容量、フォルダ属性)してくださ い。	68 ページ
指定された "CardMinder データベース " のパスが長すぎます。"CardMinder データベース " のパスを短くしてください。	63 ページ
指定された "CardMinder データベース " の復元に失敗しました。 "CardMinder データベース " の格納先を確認(ディスク容量、フォルダ属性)してください。 Backup DB:[xxx]	69 ページ
指定された "CardMinder データベース " は現在使用中のため、エクスポートを実行できま せん。CardMinder を終了してから再度処理を実行してください。	64 ページ
指定された "CardMinder データベース " は現在使用中のため、データの登録ができません。CardMinder を終了してから再度処理を実行してください。	66 ページ
処理実行中は、CardMinder の起動、ScanSnap で読み取りなどのデータベースにアクセ スする操作を行わないでください。 処理を実行してもよろしいですか?	63 ページ
ディスク容量不足のため、ファイルのコピーに失敗しました。	64 ページ
ディスク容量不足のため、処理を実行できません。	62 ページ
ディスク容量または指定した "CardMinder データベース " の権限、形式を確認してください。	66 ページ
ファイルのコピーに失敗しました。	65 ページ
名刺データベース移行ツール for Mac はこのコンピュータにインストールできません。 移行対象外の CardMinder がインストールされているため、インストールを実行すること はできません。	61 ページ
名刺データベース移行ツール for Mac はこのコンピュータにインストールできません。 名刺データベース移行ツール for Mac は、すでにこのコンピュータにインストールされて います。再インストールする場合は、前回インストールした名刺データベース移行ツール for Mac を削除して、ゴミ箱を空にしてから、再度本インストールを実行してください。	61 ページ
名刺データベース移行ツール for Mac は、このコンピュータにインストールできません。 Intel プロセッサを搭載した Mac (Mac OS X v10.4 以降) が必要です。	61 ページ
ネットワーク上のデータベースまたはフォルダを指定することはできません。	62 ページ
未サポートのバージョンの移行データです。	69 ページ
予期せぬエラーが発生しました。 名刺データベース移行ツールを再起動してから再度処理を実行してください。	62 ページ
ログファイル (CardMinderConverter.log) が存在しないため、ログを参照できません。	62 ページ
ログファイル (CardMinderConverter.log) のオープンに失敗しました。	63 ページ
CardMinder からエクスポートした移行データをインポートすることはできません。	68 ページ
"CardMinder データベース " のインポートに失敗しました。	68 ページ

■ 名刺データベース移行ツール(Windows 専用)

インストール時のメッセージ

- 管理者権限(Administrators 権限)がありません。
 管理者権限(Administrators 権限)を持つユーザ名でログインしてから再 度インストールを実行してください。
 原因:インストールに必要な管理者権限(Administrators 権限)がないためです。
 対処:管理者権限(Administrators 権限)を持つユーザーでログオンしてから、再度 インストールしてください。
- 本製品と同じバージョンがインストールされています。
 本製品をインストールする場合は、一度アンインストールを行った後実行してください。アンインストールは、コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」から行ってください。
 - 原因:同じバージョンの名刺データベース移行ツールが、すでにインストールされて いるためです。
 - 対処:名刺データベース移行ツールをアンインストールしてから、再度インストール してください。
- アンインストール時のメッセージ
 - 名刺データベース移行ツールが起動しているため、アンイントールを実行することができません。
 名刺データベース移行ツールを終了させた後、[OK] ボタンをクリックしてください。アンインストールを終了する場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。
 原因:名刺データベース移行ツールが起動中にアンインストールを実行したためです。
 対処:名刺データベース移行ツールを終了させてから、[OK] ボタンをクリックして、
 - アンインストールしてください。

 管理者権限(Administrators 権限)がありません。
 管理者権限(Administrators 権限)を持つユーザ名でログインしてから再 度アンインストールを実行してください。

原因:アンインストールに必要な管理者権限(Administrators 権限)がないためです。 対処:管理者権限(Administrators 権限)を持つユーザーでログオンしてから、再度 アンインストールしてください。 エクスポート / インポート共通のメッセージ

- ●メモリ不足のため処理を実行することができません。
 - 原因:処理に必要なメモリを確保できなかったためです。
 - 対処:不要なアプリケーションを終了してから、再度処理を実行してください。 改善されない場合は、コンピュータを再起動してから、再度処理を実行してく ださい。再起動後に本メッセージが表示される場合は、コンピュータのメモリ を増設してください。
- ディスク容量不足のため処理を実行することができません。
 - 原因:以下のディスクの空き容量が不足しているためです。 エクスポート時:エクスポート先のドライブ
 - インポート時:インポート先の名刺データベースの格納先のドライブ
 - 対処:該当するドライブで、必要がないファイルを削除するなどしてディスク容量を 確保し、再度処理を実行してください。
- ●パスワードが間違っています。正しいパスワードを入力してください。
 - 原因:名刺データベースに設定されたパスワードと異なるパスワードを指定している ためです。
 - 対処:名刺データベースに設定されたパスワードを指定してください。
- パスワードとして設定できない文字が含まれているため処理を続行できません。下記の文字を含まないようにパスワードを再度入力してください。
 :
 - 原因:パスワードに「;」を入力したためです。
 - 対処:「;」を使わずにパスワードを再入力してください。

- ●イメージの制御で異常が発生しました。
 - 原因:以下のいずれかの原因により、名刺イメージのファイル形式の変換(JPEG → TIFF、TIFF → JPEG) に失敗しました。
 - 処理に必要なメモリを確保できなかったためです。
 - 以下のディスクの空き容量が不足しているためです。
 エクスポート時:エクスポート先のドライブ
 インポート時:インポート先の名刺データベースの格納先のドライブ
 - 名刺データ管理フォルダー内のデータを参照できないためです。
 - 対処:以下の該当する対処を行ってください。
 - 不要なアプリケーションを終了してから、再度実行してください。それでも メッセージが表示される場合は、メモリを増設してください。
 - 必要がないファイルを削除するなどしてディスク容量を確保してください。
 - 名刺データ管理フォルダーへアクセス権限を設定してください。
- ログファイル (DataBaseConverter.log) が存在しないため、ログを参照できません。
 - 原因: ログファイルを削除、移動、または変名したため、ログファイルが存在してい ません。
 - 対処:インポートまたはエクスポート時に自動で生成されるログファイルを削除、移 動、または変名しないでください。
- 指定された名刺データベースのパスが長すぎます。名刺データベースのパス
 を短くしてください。
 - 原因:指定した名刺データベースのファイル名またはフォルダーが制限文字数を超え ているためです。
 - 対処:ファイル名またはフォルダー名(またはフォルダーの階層の深さ)を短く指定 し直してください。
- 指定されたフォルダのパスが長すぎます。フォルダのパスを短くしてください。

原因:指定したフォルダーが制限文字数を超えているためです。

対処:フォルダー名(またはフォルダーの階層の深さ)を短く指定し直してください。

- 未サポートのバージョンの名刺データベースです。
 - 原因: V3.0 または、V3.1 で作成した名刺データベース以外の名刺データベースが選 択されています。
 - 対処: V3.0 または、V3.1 で作成した名刺データベースを選択してください。

- ネットワーク上のデータベースまたはフォルダを指定することはできません。
 - 原因:インポートまたはエクスポート実行時、ネットワーク上のデータベースまたは フォルダーを指定していたためです。
 - 対処: ローカルディスクまたはリムーバブルメディア(USB メモリなど)の、データ ベースまたはフォルダーを指定してください。
- ●処理実行中は、名刺ファイリング OCR の起動、ScanSnap で読み取りなどの データベースにアクセスする操作を行わないでください。 処理を実行してもよろしいですか?
 - 原因:処理実行中のデータベースにアクセスしないよう注意を促すために、表示する メッセージです。
 - 対処:以下のどちらかを選択してください。
 - [はい] ボタン:処理を実行します。
 - [いいえ] ボタン:処理を実行しません。
- エクスポート時のメッセージ
 - 予期せぬエラーが発生したため、エクスポートの実行に失敗しました。 (ErrorCode:xxxx)

原因:未定義のエラーが発生したためです。xxxxにはエラーコードが表示されます。

- 対処:名刺データベース移行ツールを再起動してから、再度処理を実行してください。 改善されない場合は、名刺データベース移行ツールを再インストールして、再 度処理を実行してください。
- 指定された"名刺データベース"のフォルダが存在しないため、エクスポート を実行できません。別のフォルダを指定してください。
 原因:指定した名刺データベースの格納先のフォルダーが存在しません。
 対処:存在する名刺データベースの格納先のフォルダーを指定してください。
- 指定されたエクスポート先のフォルダは書き込み禁止であるため、エクス ポートを実行できません。別のフォルダを指定するか、フォルダ属性を確認 してください。

原因:エクスポート先のフォルダーにアクセス権限がないためです。 対処:以下のどちらかの対処を行ってください。

- アクセス権限があるフォルダーをエクスポート先に指定してください。
- エクスポート先のフォルダーへアクセス権限を設定してください。

- ●指定された"名刺データベース"は現在使用中のため、エクスポートを実行で きません。名刺ファイリング OCR を終了してから再度処理を実行してくだ さい。
 - 原因:指定した名刺データベースが名刺ファイリング OCR で使用されているためで す。
 - 対処:指定した名刺データベースを開いている名刺ファイリング OCR を終了してか ら、再度処理を実行してください。
- ●"名刺データベース"の制御で異常が発生したため、エクスポートの実行に失 敗しました。(ErrorCode:xxxx)
 - 原因:指定した名刺データベースに対する操作中、未定義のエラーが発生したためで す。名刺データベースが壊れている可能性があります。xxxx にはエラーコード が表示されます。
 - 対処:名刺データベースの修復ツール (CardOptimize.exe)を使用し、指定した名刺 データベースが、名刺ファイリング OCR で正常に開けるかどうか確認してく ださい。なお、名刺データベースの修復ツールの詳細は、名刺ファイリング OCR のヘルプを参照してください。 名刺データベース移行ツールを再起動してから、再度処理を実行してください。 改善されない場合は、名刺データベース移行ツールを再インストールして、再 度処理を実行してください。
- ●指定された"名刺データベース"のエクスポートに失敗しました。
 - 原因:名刺イメージまたは添付ファイルのコピーに失敗したためです。
 - 対処:ログを確認してください。「付.2 ログファイル」(72 ページ)を参照して問題 を解決してください。
- 指定されたフォルダに CardExport フォルダが存在しています。実行すると、 CardExport フォルダ内の資源は削除されます。実行してもよろしいです か?
 - 原因:指定したエクスポート先のフォルダーに、すでに「CardExport」フォルダーが 存在しているためです。
 - 対処:以下のどちらかを選択してください。
 - [はい]ボタン:既存の「CardExport」フォルダーを削除してから、エクス ポートを実行します。
 - [いいえ]ボタン:エクスポートを中止します。既存の「CardExport」フォ ルダーは削除されません。
- 指定された"名刺データベース"が存在しないため、エクスポートを実行できません。別の"名刺データベース"を指定してください。
 原因:指定した名刺データベースが存在しないためです。
 対処:存在する名刺データベースを指定してから、再度処理を実行してください。

指定されたエクスポート先のフォルダが存在しないため、エクスポートを実行できません。別のフォルダを指定してください。

原因:以下の原因が考えられます。

- エクスポート先のフォルダーが存在しないためです。
- エクスポート先のフォルダーにフルコントロール権限がないためです。
- 対処:以下のように対処してください。
 - 存在するフォルダーをエクスポート先に指定してしてください。
 - フルコントロール権限があるフォルダーをエクスポート先に指定してください。
 - エクスポート先のフォルダーへフルコントロール権限を設定してください。
- 指定された"名刺データベース"には、名刺データが登録されていません。
 原因:指定した名刺データベースに、名刺データが1件も登録されていなかったためです。
 - 対処:名刺データが登録されている名刺データベースを指定して、再度処理を実行し てください。
- ●エクスポートを完了しました。出力件数 :n

エクスポート先の CardExport フォルダを移行先に持っていき、移行先で名 刺データベース移行ツールを起動してインポートしてください。

移行ツールを終了しますか?

- 原因:エクスポート時に、警告およびエラーがなかった場合に、表示するメッセージ です。nには出力件数が表示されます。
- 対処:以下のどちらかを選択してください。
 - [はい] ボタン:名刺データベース移行ツールを終了します。
 - [いいえ] ボタン:メッセージ画面を閉じます。

● CardExport フォルダの削除中にエラーが発生しました。

原因:既存の「CardExport」フォルダー内のデータを開いていたためです。 対処:「CardExport」フォルダー内のデータを閉じてから、再度処理を実行してください。

●キャンセルを実行すると、エクスポートを実行する前の状態に戻ります。
 実行してもよろしいですか?

原因:エクスポート中に[キャンセル]ボタンが選択されたためです。 対処:以下のどちらかを選択してください。

- [はい]ボタン:エクスポートをキャンセルします。
 「CardExport」フォルダーは削除され、エクスポート前の状態に戻ります。
 ログファイルには「キャンセルされました」と追記されます。
- [いいえ] ボタン:エクスポートを続行します。

インポート時のメッセージ

- ●予期せぬエラーが発生したため、インポートの実行に失敗しました。 (ErrorCode:xxxx)
 - 原因:未定義のエラーが発生したためです。xxxxにはエラーコードが表示されます。
 - 対処:名刺データベース移行ツールを再起動してから、再度処理を実行してください。 改善されない場合は、名刺データベース移行ツールを再インストールして、再 度処理を実行してください。
- ●指定された"名刺データベース"のフォルダが存在しないため、インポートを 実行できません。別のフォルダを指定してください。

原因:指定した名刺データベースの格納先のフォルダーが存在しないためです。 対処:存在する名刺データベースの格納先のフォルダーを指定して再度処理を実行し てください。

- ●指定された"名刺データベース"のフォルダは書き込み禁止であるため、イン ポートを実行できません。別のフォルダを指定するか、フォルダ属性を確認 してください。
 - 原因:指定した名刺データベースの格納先のフォルダーは書き込み禁止だったためで す。
 - 対処:以下の該当する対処を行ってから、再度処理を実行してください。
 - アクセス権限のある名刺データベースの格納先のフォルダーを指定してください。
 - 名刺データベースの格納先のフォルダーへアクセス権限を設定してください。
- ●指定された"名刺データベース"は読み取り専用であるため、インポートを実行できません。別の"名刺データベース"を指定してください。
 - 原因:読み取り専用属性の名刺データベースに移行データをインポートしようとした ためです。

- ●指定された"名刺データベース"は現在使用中のため、インポートを実行できません。名刺ファイリング OCR を終了してから再度処理を実行してください。
 - 原因:指定した名刺データベースが名刺ファイリング OCR で使用されているためで す。
 - 対処:指定した名刺データベースを開いている名刺ファイリング OCR を終了してか ら、再度処理を実行してください。

対処:読み取り専用でない名刺データベースを指定してください。

- ●"名刺データベース"の制御で異常が発生したため、インポートの実行に失敗 しました。(ErrorCode:xxxx)
 - 原因:指定した名刺データベースに対する操作中、未定義のエラーが発生したためで す。xxxx にはエラーコードが表示されます。
 - 対処:名刺データベースの修復ツール (CardOptimize.exe)を使用し、指定した名刺 データベースが、名刺ファイリング OCR で正常に開けるかどうか確認してく ださい。なお、名刺データベースの修復ツールの詳細は、名刺ファイリング OCR のヘルプを参照してください。 名刺データベース移行ツールを再起動してから、再度処理を実行してください。 改善されない場合は、名刺データベース移行ツールを再インストールして、再 度処理を実行してください。

●インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) に誤りがあります。移行 データを確認し、再度処理を実行してください。

データ0件

原因:インポートする移行データ (CardExport/Data.txt)が0件だったためです。

対処:まず、インポート元のフォルダーの指定に誤りがないことを確認してください。 再度データベースをエクスポートしてから、処理を実行してください。

 インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) に誤りがあります。移行 データを確認し、再度処理を実行してください。
 x 行目

- 原因:インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) 項目数に過不足があったため です。xには行数が表示されます。
- 対処:まず、インポート元のフォルダーの指定に誤りがないことを確認してください。 再度データベースをエクスポートして、処理を実行してください。
- 指定されたインポート元のフォルダが存在しないため、インポートを実行できません。別のフォルダを指定してください。
 原因:指定したインポート元のフォルダーが存在しないためです。
 対処:存在するフォルダーをインポート元に指定してください。
- インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) が存在しないため、イン ポートを実行できません。

原因:インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) が存在しないためです。

対処:まず、インポート元のフォルダーの指定に誤りがないことを確認してください。 再度データベースをエクスポートして、「CardExport」フォルダーに Data.txt が 存在することを確認してから、処理を実行してください。 インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) のオープンに失敗しました。

原因:以下の原因が考えられます。

- インポートする移行データにアクセス権限がないためです。
- インポートする移行データの文字コードが、Unicode でないためです。
- 対処:以下のように対処してください。
 - インポートする移行データへアクセス権限を設定してください。
 - 名刺データベース移行ツールでエクスポートした移行データを、再度イン ポートしてください。
- 指定された"名刺データベース"のバックアップに失敗しました。"名刺デー タベース"の格納先を確認(ディスク容量、フォルダ属性)してください。
 原因:以下の原因が考えられます。
 - 名刺データベースの格納先のディスク容量が不足しているためです。
 - 名刺データベースの格納先のフォルダーにアクセス権限がないためです。
 - 対処:以下のように対処してください。
 - 必要がないファイルを削除するなどして、名刺データベースの格納先のディ スク容量を確保してください。
 - 名刺データベースの格納先のフォルダーへアクセス権限を設定してください。
- 指定された"名刺データベース"のバックアップをキャンセルしたため、イン ポートを中止しました。

原因:指定された名刺データベースのバックアップをキャンセルしたためです。 対処:対処は不要です。

●指定された"名刺データベース"のインポートに失敗しました。

原因:名刺イメージまたは添付ファイルのコピーに失敗したためです。

対処:ログを確認してください。「付 2 ログファイル」(72 ページ)を参照して問題 を解決してください。

●指定された"名刺データベース"の復元に失敗しました。

原因:指定した名刺データベースのバックアップの復元に失敗したためです。

対処:バックアップされている最新のデータベースを手動で復元し、再度処理を実行 してください。詳細は、「バックアップから名刺データベースが復元されない」 (42 ページ)を参照してください。

- 名刺ファイリングOCRからエクスポートした移行データをインポートすることはできません。
 - 原因:名刺ファイリング OCR からエクスポートした移行データを、名刺ファイリン グ OCR でインポートしようとしたためです。
 - 対処:名刺ファイリング OCR からエクスポートした移行データは CardMinder でイ ンポートしてください。 名刺データベース移行ツールでは、名刺ファイリング OCR 間でデータベース を移行できません。名刺ファイリング OCR 間でデータベースを移行したい場 合は、名刺データベースのバックアップ(コピー)機能を使用してください。 詳細は、名刺ファイリング OCR のヘルプを参照してください。
- ●キャンセルを実行すると、インポートを実行する前の状態に戻ります。
 実行してもよろしいですか?

原因:インポート中に [キャンセル] ボタンが選択されたためです。 対処:以下のどちらかを選択してください。

- [はい]ボタン:インポートをキャンセルします。
 バックアップからインポート先のデータベースが復元され、バックアップ ファイルは削除されます。ログファイルに追記されます。
- [いいえ] ボタン:インポートを続行します。
- ●未サポートのバージョンの移行データです。

原因:以下の原因が考えられます。

- 移行データのバージョンを示す Version.txt が存在していなかったためです。
- 移行データのバージョンが、V1.0L10 以外だったためです。
- 対処:正しい「CardExport」フォルダーを選択してください。または、エクスポート からやり直してください。
- 指定された"名刺データベース"が存在しないため、インポートを実行できません。別の"名刺データベース"を指定してください。
 原因:指定した名刺データベースが存在しないためです。
 対処:存在する名刺データベースを指定してから、再度処理を実行してください。
- ●インポートを完了しました。入力件数:n
- 名刺ファイリング OCR を起動して、移行されたデータを確認してください。 移行ツールを終了しますか?
 - 原因:インポート時に、警告およびエラーがなかった場合に、表示するメッセージで す。nには入力件数が表示されます。
 - 対処:以下のどちらかを選択してください。
 - [はい] ボタン:名刺データベース移行ツールを終了します。
 - [いいえ] ボタン:メッセージ画面を閉じます。

■ 名刺データベース移行ツール(Mac OS 専用)

インストール時のメッセージ

- 名刺データベース移行ツール for Mac は、このコンピュータにインストールできません。Intel プロセッサを搭載した Mac (Mac OS X v10.4 以降) が必要です。
 - 原因:インストール先のコンピュータが、Intel プロセッサを搭載した Mac OS(Mac OS X v10.4 以降)ではなかったためです。
 - 対処: Intel プロセッサを搭載した Mac OS(Mac OS X v10.4 以降)に名刺データベース 移行ツールをインストールしてください。
- ●名刺データベース移行ツール for Mac はこのコンピュータにインストールで きません。

名刺データベース移行ツール for Mac は、すでにこのコンピュータにインス トールされています。再インストールする場合は、前回インストールした名 刺データベース移行ツール for Mac を削除して、ゴミ箱を空にしてから、再 度本インストールを実行してください。

- 原因:名刺データベース移行ツールが、すでにインストールされているためです。
- 対処:名刺データベース移行ツールをアンインストールしてから、再度インストール してください。
- 名刺データベース移行ツール for Mac はこのコンピュータにインストールで きません。

移行対象外の CardMinder がインストールされているため、インストールを 実行することはできません。

- 原因:名刺データベース移行ツールのインストール時に、CardMinder V1.0L10 または V1.1L10 がインストールされていたためです。
- 対処: CardMinder を V1.1L20 以降にアップデートしてから、再度インストールして ください。

エクスポート/インポート共通のメッセージ

 ログファイル (CardMinderConverter.log) が存在しないため、ログを参照で きません。

原因:以下の原因が考えられます。

- 処理を一度も実行していないため、ログファイルが生成されていません。
- ログファイルを削除、移動、または変名したため、ログファイルが存在していません。
- 対処:以下のどちらかの対処を行ってください。
 - ログファイルは、インポートまたはエクスポート時に自動で生成されるため、
 対処は不要です。
 - インポートまたはエクスポート時に自動で生成されるログファイルを削除、
 移動、または変名しないでください。
- ●予期せぬエラーが発生しました。名刺データベース移行ツールを再起動して から再度処理を実行してください。

原因:未定義のエラーが発生したためです。

対処:名刺データベース移行ツールを再起動してから、再度処理を実行してください。

ディスク容量不足のため、処理を実行できません。

原因:以下のディスクの空き容量が不足しているためです。

エクスポート時:エクスポート先のディスク

インポート時:インポート先の CardMinder データベースの格納先のディスク

- 対処:該当するディスクで、必要がないファイルを削除するなどしてディスク容量を 確保し、再度処理を実行してください。
- ●移行対象外の CardMinder がインストールされているため、処理を実行する ことはできません。
 - 原因:エクスポートまたはインポート時に、CardMinder V1.0L10 または V1.1L10 が インストールされていたためです。
 - 対処: CardMinder を V1.1L20 以降にアップデートしてから、再度処理を実行してく ださい。
- ネットワーク上のデータベースまたはフォルダを指定することはできません。
 - 原因:インポートまたはエクスポート実行時、ネットワーク上のデータベースまたは フォルダーを指定していたためです。
 - 対処: ローカルディスクまたはリムーバブルメディア(USB メモリなど)の、データ ベースまたはフォルダーを指定してください。

- ●処理実行中は、CardMinderの起動、ScanSnapで読み取りなどのデータ ベースにアクセスする操作を行わないでください。 処理を実行してもよろしいですか?
 - 原因:処理実行中のデータベースにアクセスしないよう注意を促すために、表示する メッセージです。
 - 対処:以下のどちらかを選択してください。
 - [はい] ボタン: 処理を実行します。
 - [いいえ] ボタン:処理を実行しません。
- ログファイル (CardMinderConverter.log) のオープンに失敗しました。
 - 原因:以下の原因が考えられます。
 - ログファイルへのアクセス権限がないためです。
 - ログファイルが壊れているためです。
 - 対処:以下の該当する対処を行ってください。
 - Finder でログファイルのアクセス権限に「読み / 書き」が設定されていること を確認してから、再度処理を実行してください。
 - ログファイルを削除してください。
- 指定された "CardMinder データベース " のパスが長すぎます。"CardMinder データベース " のパスを短くしてください。
 - 原因:指定した CardMinder データベースのファイル名またはフォルダーが制限文字 数を超えているためです。
 - 対処:ファイル名またはフォルダー名(またはフォルダーの階層の深さ)を短く指定 し直してください。
- 指定されたフォルダのパスが長すぎます。フォルダのパスを短くしてください。

原因:指定したフォルダーが制限文字数を超えているためです。

対処:フォルダー名(またはフォルダーの階層の深さ)を短く指定し直してください。

- エクスポート時のメッセージ
 - 指定された "CardMinder データベース " が存在しないため、エクスポートを 実行できません。別のデータベースを指定してください。
 - 原因:指定した CardMinder データベースが存在しないためです。
 - 対処:存在する CardMinder データベースを指定してから、再度処理を実行してくだ さい。

指定されたエクスポート先のフォルダが存在しないため、エクスポートを実行できません。別のフォルダを指定してください。

原因:エクスポート先のフォルダーが存在しないためです。

- 対処:存在するフォルダーをエクスポート先に指定してから、再度処理を実行してく ださい。
- ●指定された "CardMinder データベース "は現在使用中のため、エクスポートを実行できません。CardMinder を終了してから再度処理を実行してください。

原因:指定した CardMinder データベースが CardMinder で使用されているためです。

- 対処:指定した CardMinder データベースを開いている CardMinder を終了してから、 再度処理を実行してください。
- ●エクスポート先フォルダ (CardExport) の作成に失敗しました。
 - 原因:以下の原因が考えられます。
 - エクスポート先のフォルダーにアクセス権限がないためです。
 - エクスポート先のフォルダーに、ロックされたファイルが存在しているためです。
 - エクスポート先でディスクの空き容量が不足しているためです。
 - 対処:以下の該当する対処を行ってから、再度処理を実行してください。
 - アクセス権限のあるフォルダーをエクスポート先に指定してください。
 - Finder でファイルのロックを解除してください。またはファイルを移動する か、削除してください。
 - 必要がないファイルを削除するなどしてエクスポート先のディスク容量を確保してください。
- 指定されたフォルダに CardExport フォルダが存在しています。実行すると、 CardExport フォルダ内の資源は削除されます。実行してもよろしいです か?
 - 原因:指定したエクスポート先のフォルダーに、すでに「CardExport」フォルダーが 存在しているためです。
 - 対処:以下のどちらかを選択してください。
 - [はい]ボタン:既存の「CardExport」フォルダーを削除してから、エクス ポートを実行します。
 - [いいえ]ボタン:エクスポートを中止します。既存の「CardExport」フォ ルダーは削除されません。

●ディスク容量不足のため、ファイルのコピーに失敗しました。

原因:エクスポート先でディスクの空き容量が不足しているためです。

対処:必要がないファイルを削除するなどしてエクスポート先のディスク容量を確保 し、再度処理を実行してください。

ファイルのコピーに失敗しました。

- 原因:以下の原因が考えられます。
 - 名刺イメージのファイルが見つからなかったためです。
 - 名刺イメージのファイルへのアクセス権限がないためです。
- 対処: CardMinder を起動して、名刺データの名刺イメージが表示されることを確認してから、再度実行してください。
- 指定された "CardMinder データベース "のエクスポートに失敗しました。
 原因:名刺イメージまたは添付ファイルのコピーに失敗したためです。
 対処:ログを確認してください。「付.2 ログファイル」(72 ページ)を参照して問題
 - を解決してください。
- ●指定された "CardMinder データベース " には、名刺データが登録されていません。
 - 原因:指定した CardMinder データベースに、名刺データが1件も登録されていな かったためです。
 - 対処:名刺データが登録されている CardMinder データベースを指定して、再度処理 を実行してください。
- キャンセルを実行すると、エクスポートを実行する前の状態に戻ります。
 実行してもよろしいですか?

原因:エクスポート中に[キャンセル]ボタンが選択されたためです。 対処:以下のどちらかを選択してください。

- [はい]ボタン:エクスポートをキャンセルします。
 「CardExport」フォルダーは削除され、エクスポート前の状態に戻ります。
 ログファイルには「キャンセルされました」と追記されます。
- [いいえ] ボタン:エクスポートを続行します。
- ●エクスポートを完了しました。出力件数:n

エクスポート先の CardExport フォルダを移行先に持っていき、移行先で名 刺データベース移行ツールを起動してインポートしてください。 移行ツールを終了しますか?

- 原因:エクスポート時に、警告およびエラーがなかった場合に、表示するメッセージ です。nには出力件数が表示されます。
- 対処:以下のどちらかを選択してください。
 - [はい] ボタン:名刺データベース移行ツールを終了します。
 - [いいえ] ボタン:メッセージ画面を閉じます。

インポート時のメッセージ

- ●ディスク容量または指定した "CardMinder データベース "の権限、形式を確認してください。
 - 原因:以下の原因が考えられます。
 - インポート先でディスク容量が不足しているためです。
 - CardMinder データベースへのアクセス権限がないためです。
 - CardMinder データベースがロックされているためです。
 - CardMinder データベース以外のファイルが指定されているためです。
 - 対処:以下の該当する対処を行ってから、再度処理を実行してください。
 - インポート先のディスクで、必要がないファイルを削除するなどしてディス ク容量を確保してください。
 - Finder で CardMinder データベースのアクセス権限に「読み / 書き」が設定されていることを確認してください。
 - Finder で CardMinder データベースのロックを解除してください。
 - CardMinder データベース以外のファイルが指定されている場合には正しい CardMinder データベースを指定してください。

●指定された "CardMinder データベース " が存在しません。

原因:指定した CardMinder データベースが存在しないためです。

- 対処:存在する CardMinder データベースを指定してから、再度処理を実行してくだ さい。
- ●指定された "CardMinder データベース "は現在使用中のため、データの登録ができません。CardMinder を終了してから再度処理を実行してください。
 - 原因:指定した CardMinder データベースが CardMinder で使用されているためです。
 - 対処:指定した CardMinder データベースを開いている CardMinder を終了してから、 再度処理を実行してください。

●インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) に誤りがあります。移行 データを確認し、再度処理を実行してください。 データ 0 件

- 原因:インポートする移行データ (CardExport/Data.txt)が0件だったためです。
- 対処:まず、インポート元のフォルダーの指定に誤りがないかを確認してください。 再度データベースをエクスポートしてから、処理を実行してください。

●インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) に誤りがあります。移行 データを確認し、再度処理を実行してください。

x 行目

- 原因:インポートする移行データ (CardExport/Data.txt)の項目数に過不足があったた めです。x には行数が表示されます。
- 対処:まず、インポート元のフォルダーの指定に誤りがないかを確認してください。 再度データベースをエクスポートしてから、処理を実行してください。
- 指定されたインポート元のフォルダが存在しないため、インポートを実行できません。別のフォルダを指定してください。
 原因:指定したインポート元のフォルダーが存在しないためです。
 対処:存在するフォルダーをインポート元に指定してください。
- インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) が存在しないため、イン ポートを実行できません。
 - 原因:インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) が存在しないためです。
 - 対処:まず、インポート元のフォルダーの指定に誤りがないかを確認してください。 再度データベースをエクスポートして、「CardExport」フォルダーに Data.txt が 存在することを確認してから、処理を実行してください。
- インポートする移行データ (CardExport/Data.txt) のオープンに失敗しました。

原因:以下の原因が考えられます。

- インポートする移行データ(CardExport/Data.txt)へのアクセス権限がないためです。
- インポートする移行データの文字コードが、Unicode でないためです。
- 対処:以下の該当する対処を行ってください。
 - Finder で移行データのアクセス権限に「読み / 書き」が設定されていることを 確認してから、再度処理を実行してください。
 - 名刺データベース移行ツールでエクスポートした移行データを、再度イン ポートしてください。

- ●指定された " CardMinder データベース "のバックアップに失敗しました。
 "CardMinder データベース "の格納先を確認(ディスク容量、フォルダ属
 性)してください。
 - 原因:以下の原因が考えられます。
 - CardMinder データベースの格納先のディスク容量が不足しているためです。
 - CardMinder データベースの格納先のアクセス権限がないためです。
 - 対処:以下の該当する対処を行ってから、再度処理を実行してください。
 - 必要がないファイルを削除するなどして、CardMinder データベースの格納先のディスク容量を確保してください。
 - Finder で CardMinder データベースのアクセス権限に「読み / 書き」が設定されていることを確認してください。

● "CardMinder データベース " のインポートに失敗しました。

原因:以下の原因が考えられます。

- インポート先でディスク容量が不足しているためです。
- CardMinder データベースへのアクセス権限がないためです。
- CardMinder データベースがロックされているためです。
- 移行データの以下のファイルを削除、移動、または変名したためです。
 - 名刺イメージのファイル
 - 添付ファイル
- 対処:以下の該当する対処を行ってから、再度処理を実行してください。
 - インポート先のディスクで、必要がないファイルを削除するなどしてディス ク容量を確保してください。
 - CardMinder データベースのアクセス権限に「読み / 書き」を設定してください。
 - CardMinder データベースのロックを解除してください。
 - 必要に応じて、エクスポートからやり直してください。移行データのファイルは操作しないでください。
 - リムーバブルメディア(USBメモリなど)をインポート元またはインポート
 先に指定する場合は、インポート中にリムーバブルメディアを外さないでく
 ださい。
- CardMinder からエクスポートした移行データをインポートすることはできません。
 - 原因: CardMinder からエクスポートした移行データを、CardMinder でインポートしようとしたためです。
 - 対処: CardMinder からエクスポートした移行データは名刺ファイリング OCR でイ ンポートしてください。
 - 名刺データベース移行ツールでは、CardMinder 間でデータベースを移行できま せん。CardMinder 間でデータベースを移行したい場合は、以下の方法で移行し てください。

- 1. CardMinder を起動し、移行する CardMinder データベースを開きます。
- CardMinder データベースのコピーを作成するフォルダを選択して、
 CardMinder データベースを別名で保存します。詳細は、CardMinder のヘル
- 3. 保存した CardMinder データベースをほかのコンピュータに移動します。
- キャンセルを実行すると、インポートを実行する前の状態に戻ります。
 実行してもよろしいですか?

原因:インポート中に [キャンセル] ボタンが選択されたためです。 対処:以下のどちらかを選択してください。

- [はい]ボタン:インポートをキャンセルします。
 バックアップからインポート先のデータベースが復元され、バックアップ ファイルは削除されます。ログファイルに追記されます。
- [いいえ] ボタン:インポートを続行します。

●未サポートのバージョンの移行データです。

プを参照してください。

原因:以下の原因が考えられます。

- 移行データのバージョンを示す Version.txt が存在していなかったためです。
- 移行データのバージョンが、V1.0L10 以外だったためです。

●インポートを完了しました。入力件数:n

CardMinder を起動して、移行されたデータを確認してください。

移行ツールを終了しますか?

- 原因:インポート時に、警告およびエラーがなかった場合に、表示するメッセージで す。nには入力件数が表示されます。
- 対処:以下のどちらかを選択してください。
 - [はい] ボタン:名刺データベース移行ツールを終了します。
 - [いいえ] ボタン:メッセージ画面を閉じます。
- ●指定された "CardMinder データベース " の復元に失敗しました。

"CardMinder データベース " の格納先を確認(ディスク容量、フォルダ属 性)してください。

Backup DB:[xxx]

- 原因:指定した CardMinder データベースのバックアップの復元に失敗したためです。 xxx には復元に失敗したバックアップファイルのフルパスが表示されます。
- 対処: バックアップされている最新のデータベースを手動で復元し、再度処理を実行 してください。詳細は、「バックアップから CardMinder データベースが復元さ れない」(44 ページ)を参照してください。

対処:正しい「CardExport」フォルダーを選択してください。または、エクスポート からやり直してください。





付 .1	移行データの出力形式	71
付 .2	ログファイル	72
付 .3	アンインストール	79
付.4	機能差異 / 項目差異	81

付.1 移行データの出力形式

移行データの出力形式を以下に示します。出力形式は、Windows と Mac OS で共通です。

移行データを操作しないでください。正しく移行できなくなる場合があります。

■ フォルダー構成

重要



付.2 ログファイル

エクスポートおよびインポートのたびに、ログが追記されます。ログファイルの形式を以下 に示します。なお、YYYY/MM/DD HH:MM:SS は西暦 / 月 / 日 時 : 分 : 秒を示します。

重要 ログファイルは、削除、移動、または変名しないでください。

■ 名刺データベース移行ツール(Windows 専用)

エクスポート時のログファイルの形式

YYYY/MM/DD HH:MM:SS: エクスポート開始 データベース名 : エクスポートを行うデータベースのフルパス フォルダ名 : エクスポート先のフォルダーのフルパス 警告またはエラー発生時のログ(*1)

データ件数:エクスポート対象となる名刺データの件数 出力件数:移行データとして出力された件数 YYYY/MM/DD HH:MM:SS:エクスポート終了 (警告またはエラーあり)(*2)

インポート時のログファイルの形式

YYYY//MM/DD HH:MM:SS: インポート開始 フォルダ名:インポート元のフォルダーのフルパス データベース名:インポート先のデータベースのフルパス バックアップ開始 バックアップ終了 バックアップ先:バックアップされたデータベースのフルパス 警告またはエラー発生時のログ(*1)
復元開始(*3)
復元終了(*3)
データ件数:インポートする移行データの件数

入力件数:データベースにインポートされた件数

YYYY/MM/DD HH:MM:SS: インポート終了 (警告またはエラーあり)(*2)

*1:「警告またはエラー発生時のログ一覧」(73ページ)を参照して、対処してください。

*2:正常に終了した場合は、「(警告またはエラーあり)」は表示されません。

*3: バックアップファイルからインポート先のデータベースが自動的に復元された場合に表示されます。
警告またはエラー発生時のログー覧

ログ(五十音順)	表示	原因と対処
イメージファイルが 見つかりませんでし た。 : (n) 行目 <i>氏名</i>	インポー ト時	 以下の原因が考えられます。 名刺イメージのファイルが存在していないためです。 名刺イメージのファイルにアクセス権限がないためです。 以下の該当する対処を行ってください。 CardMinder を起動して、データベースに異常がないことを確認してから、エクスポートからやり直してください。 名刺イメージのファイルへアクセス権限を設定してください。
イメージファイル フォルダのコピー中 にエラーが発生しま した。	エクス ポート / インポー ト共通	 以下の原因が考えられます。 名刺イメージのフォルダーが存在していないためです。 名刺イメージのフォルダーにアクセス権限がないためです。 名刺イメージのフォルダー名が長すぎたためです。 以下のディスクの空き容量が不足しているためです。 エクスポート時:エクスポート先のドライブ インポート時:インポート先の名刺データベースの格納先のドライブ 以下の該当する対処を行ってください。 エクスポート時は、名刺イメージのフォルダーが存在する名刺データベースを指定してください。 エクスポート時は、CardMinderを起動して、データベースに異常がないことを確認してから、エクスポートからやり直してください。 名刺イメージのフォルダーへアクセス権限を設定してください。 フォルダー名を短く指定し直してください。 該当するドライブで、必要がないファイルを削除するなどしてディスク容量を確保してください。
添付ファイルのファ イル名に、環境依存 文字が含まれていま す :(<i>n</i>) 行目 <i>氏名</i>	インポー ト時	CardMinder データベース上で、ファイル名に環境依存文字が含 まれている添付ファイルが存在するためです。 環境依存文字(特殊文字や絵文字など)が含まれていると移行後 に添付ファイルの操作ができなくなるため、その添付ファイル が含まれている名刺データ内の添付ファイルはすべてインポー トしません。 対処方法は「添付ファイルが移行されない」(43 ページ)を参 照してください。

ログ(五十音順)	表示	原因と対処
添付ファイルフォル ダのコピー中にエ ラーが発生しました。	エクス ポート / インポー ト共通	 以下の原因が考えられます。 添付ファイルが存在していないためです。 添付ファイルにアクセス権限がないためです。 添付ファイル名またはフォルダー名が長すぎたためです。 以下のディスクの空き容量が不足しているためです。 エクスポート時:エクスポート先のドライブ インポート時:インポート先の名刺データベースの格納先のドライブ リ下の該当する対処を行ってください。 インポート時は、CardMinderを起動して、データベースに異常がないことを確認してから、エクスポートからやり直してください。 添付ファイルへアクセス権限を設定してください。 添付ファイル名またはフォルダー名(またはフォルダーの階層の深さ)を短く指定し直してください。 該当するドライブで、必要がないファイルを削除するなどしてディスク容量を確保してください。
名刺データ管理フォ ルダが見つかりませ んでした。	エクス ポート時	 以下の原因が考えられます。 名刺データ管理フォルダーが存在していないためです。 名刺データ管理フォルダーにアクセス権限がないためです。 以下の該当する対処を行ってください。 名刺ファイリング OCR で正常に開ける名刺データベースを 指定してください。 名刺データ管理フォルダーとフォルダー内のファイルへアク セス権限を設定してください。
名刺ファイリング OCR で表示可能文字 数を超えたデータ (<i>項目名</i>) がありまし た: (n) 行目 <i>氏名</i>	インポー ト時	 CardMinderの(項目名)の名刺データ項目の文字が長すぎたため、文字が削除されて名刺ファイリングOCRヘインポートされています。 以下の方法で対処してください。 1. CardMinderを起動して、エクスポートしたCardMinderデータベースを開きます。 2. ログファイルに記録されている「氏名」で名刺データを検索します。 3. 名刺ファイリングOCRの項目名に該当する、CardMinderの項目の文字数を調整します。 名刺ファイリングOCRとCardMinderの表示可能文字数については、「名刺ファイリングOCRとCardMinderの項目差異」(86ページ)を参照してください。 ログに記録されている、すべての項目の文字数を調整後、エクスポートからやり直してください。

■ 名刺データベース移行ツール(Mac OS 専用)

エクスポート時のログファイルの形式

YYYY/MM/DD HH:MM:SS CardMinderConverter [Warning] 警告発生時のログ(*1)

YYYY/MM/DD HH:MM:SS CardMinderConverter [Error] エラー発生時のログ(*1)

YYYY/*MM/DD HH:MM:SS* CardMinderConverter [Info] エクスボート終了 (警告またはエラーあり)。データ件数:[エクスポート対象となる名刺データの件数] 出力件数:[移行データとして出力 された件数] (*2)

インポート時のログファイルの形式

件数] (*2)

*1:「警告またはエラー発生時のログー覧」(76ページ)を参照して、対処してください。

- *2:正常に終了した場合は、「(警告またはエラーあり)」は表示されません。
- *3: バックアップファイルからインポート先のデータベースが自動的に復元された場合に表示されます。

警告またはエラー発生時のログー覧

ログ(五十音順)	表示	対処
移行データファイル (CardExport/Data.txt) のデータ出力時にエ ラーが発生しました。	エクス ポート時	 以下の原因が考えられます。 エクスポート先のフォルダーにアクセス権限がないためです。 エクスポート先でディスクの空き容量が不足しているためです。 以下の該当する対処を行ってください。 エクスポート先のフォルダーへアクセス権限を設定してください。 必要がないファイルを削除するなどしてエクスポート先のディスク容量を確保してください。
イメージファイルが 存在していませんで した。[n 行目][<i>氏名</i>]	エクス ポート時	CardMinder データベースに名刺イメージがない名刺データがあ ります。アドレスブックから連携した場合などに発生する場合 があります。 このメッセージは無視しても問題ありませんが、仮想イメージ が必要な場合は、以下の方法で対処してください。 1. CardMinder を起動して、エクスポートした CardMinder データベースを開きます。 2. ログファイルに記録されている「氏名」で名刺データを検 索して、仮想イメージを表示させます。
イメージファイルの 変換に失敗しました。 [<i>n</i> 行目][<i>氏名</i>] ErrorCode:[<i>エラー</i> <i>コード</i>]	エクス ポート / インポー ト共通	 以下のいずれかの原因により、名刺イメージのファイル形式の 変換(JPEG → PDF、PDF → JPEG)に失敗しました。 処理に必要なメモリを確保できなかったためです。 以下のディスクの空き容量が不足しているためです。 エクスポート時:エクスポート先のディスク インポート時:インポート先の名刺データベースの格納先 のディスク 以下の該当する対処を行ってください。 不要なアプリケーションを終了してから、再度実行してください。それでもメッセージが表示される場合は、メモリを増設してください。 必要がないファイルを削除するなどしてディスク容量を確保してください。
イメージファイル フォルダのコピー中 にエラーが発生しま した。	エクス ポート / インポー ト共通	 以下の原因が考えられます。 名刺イメージのフォルダーが存在していないためです。 名刺イメージのフォルダーにアクセス権限がないためです。 名刺イメージのフォルダー名が長すぎたためです。 以下のディスクの空き容量が不足しているためです。 エクスポート時:エクスポート先のディスク インポート時:インポート先の名刺データベースの格納先のディスク 以下の該当する対処を行ってください。 エクスポート時は、名刺イメージのフォルダーが存在する CardMinder データベースを指定してください。 エクスポート時は、名刺ファイリング OCR を起動して、データベースに異常がないことを確認してから、エクスポートからやり直してください。 名刺イメージのファイルへアクセス権限を設定してください。 フォルダー名を短く指定し直してください。 該当するディスクで、必要がないファイルを削除するなどしてディスク容量を確保してください。

ログ(五十音順)	表示	対処
添付ファイルフォル ダのコピー中にエ ラーが発生しました。	エクス ポート / インポー ト共通	 以下の原因が考えられます。 添付ファイルが存在していないためです。 添付ファイルにアクセス権限がないためです。 添付ファイル名が長すぎたためです。 以下のディスクの空き容量が不足しているためです。 エクスポート時:エクスポート先のディスク インポート時:インポート先の名刺データベースの格納先のディスク 以下の該当する対処を行ってください。 インポート時は、名刺ファイリング OCR を起動して、データベースに異常がないことを確認してから、エクスポートからやり直してください。 添付ファイルへアクセス権限を設定してください。 添付ファイル名を短く指定し直してください。 該当するディスクで、必要がないファイルを削除するなどしてディスク容量を確保してください。
ファイルが存在しま せん。 [<i>ファイルのフルパス</i>]	エクス ポート / インポー ト共通	ファイルが存在していないためです。 エクスポート時は、ファイルが存在する CardMinder データベー スを指定してください。 インポート時は、名刺ファイリング OCR を起動して、データ ベースに異常がないことを確認してから、エクスポートからや り直してください。
ファイル名が「.」で 始まるファイル、ま たはファイル名に 「/」、「:」、「¥」、「*」、 「?」、「"」、「<」、「>」、 「]」を含むファイル は移行できません。[n 行目][<i>氏名</i>]	エクス ポート時	 CardMinder データベースに以下が含まれています。 ファイル名が「.」(半角ピリオド)で始まる添付ファイル ファイル名に「/」、「:」、「¥」、「*」、「?」、「"」、「<」、「>」、「」 を含む添付ファイル 以下の方法で対処してください。 1. CardMinder を起動して、エクスポートした CardMinder データベースを開きます。 2. ログファイルに記録されている「氏名」で名刺データを検 索します。 3. 該当する添付ファイル名を変更します。
ファイル名が「.」で 始まるファイル、ま たはファイル名に「/(スラッシュ)」、「:(コ ロン)」を含むファイ ルは移行できません。 [n 行目][<i>氏名</i>]	インポー ト時	 名刺ファイリング OCR からエクスポートした名刺データベースの添付ファイル名に以下の文字が含まれています。 ファイル名が「.」で始まる添付ファイル ファイル名に「/」(スラッシュ)、「:」(コロン)を含む添付ファイル 以下の方法で対処してください。 1. 名刺ファイリング OCR を起動して、エクスポートした名刺データベースを開きます。 2. ログファイルに記録されている「氏名」で名刺データを検索します。 3. 該当する添付ファイル名を変更してから、エクスポートからやり直してください。

ログ(五十音順)	表示	対処
CardMinder で表示可 能文字数を超えた データ (<i>項目名</i>)が ありました : [n 行目] [<i>氏名</i>]	インポー ト時	名刺ファイリング O C R の (項目名)の名刺データ項目の文字 が長すぎたため、文字が削除されて CardMinder ヘインポートさ れています。ログファイルには以下の情報が記録されます。 以下の方法で対処してください。 1.名刺ファイリング O C R を起動して、エクスポートした 名刺データベースを開きます。 2.ログファイルに記録されている「氏名」で名刺データを検 索します。 3.CardMinder の項目名に該当する、名刺ファイリング O C R の項目の文字数を調整します。 名刺ファイリング O C R と CardMinder の表示可能文字数 については、「名刺ファイリング O C R と CardMinder の 項目差異」(86ページ)を参照してください。 ログに記録されている、すべての項目の文字数を調整後、 エクスポートからやり直してください。

付.3 アンインストール

名刺データベース移行ツールのアンインストール方法は、以下のとおりです。

■ Windows でのアンインストール

- **1.** コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者 (Administrators) 権限を持つユーザーでログオンします。
- 2.動作しているソフトウェアをすべて終了します。
- 3.「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プロ グラムと機能」を選択します。
 ⇒「プログラムと機能」の画面が表示され、インストールされているソフトウェアの 一覧が表示されます。
- **4.**「名刺データベース移行ツール」を選択し、[アンインストール] ボタンをクリックします。
- 5. アンインストールの確認画面が表示される場合は、[はい] ボタンをクリックします。
 ⇒ アンインストールが実行されます。
- 6. アンインストールの完了を通知する画面が表示されたら、[完了] ボタンを クリックします。

■ Mac OS でのアンインストール

- **1.** コンピュータの電源を ON にして、管理者権限を持つユーザーでログインします。
- 2.名刺データベース移行ツールが動作している場合、名刺データベース移行 ツールを終了します(タイトルバーの[閉じる]ボタン([●])をクリックし ます)。
- 3. Finder から、「アプリケーション」→「CardMinderConverter」を選択して、「CardMinderConverter」フォルダーをゴミ箱に入れます。
- 4. ゴミ箱を空にします。
 - ⇒「CardMinderConverter」フォルダーが削除されます。

付.4 機能差異/項目差異

名刺ファイリング OCR と CardMinder には、機能差異および項目差異があります。 例えば、以下の機能は名刺ファイリング OCR ではサポートしていますが、CardMinder で はサポートしていません。

- 名刺データの結合
- 名刺データをフォルダーに振り分けて管理
- データベースのパスワード操作
- 同姓同名検索
- QR コード認識 /QR コード表示
- 名刺データをリスト形式、ラベル形式、またはハガキ形式で印刷
- 名刺イメージを BMP 形式、TIFF 形式、または JPEG 形式で保存
- 名刺データの縮小イメージを小サイズ、中サイズ、または大サイズで表示
- 名刺データの確定
- データベースをネットワークの共有フォルダーで共有

そのほかの機能差異および詳細は以下を参照してください。

■ 名刺ファイリング OCR と CardMinder の機能差異

	項目	名刺ファイリング OCR	CardMinder
新 規	[Scan](S1100 では [Scan/Stop])ボタンを 押して読み取り	0	0
登録	アプリケーションからの読み取り	0	×
业米	ファイルからの読み込み	0	×
	データ作成	0	×
X	メール送信	0	0
	TO に追加	0	×
π	CC に追加	0	×
	BCC に追加	0	×
W	ホームページ	0	0
E B 検	地図	0	×
	会社名	0	×
索	ファイナンス	0	×
	天気	0	×

(O:サポート、×:未サポート、-:対象外)

			項目	名刺ファイリング OCR	CardMinder
ア	E×	cel		0	×
プ	Οι	utlookExpres	s/Windows メール	0	×
ッケ	Mi	crosoft Outlo	ook	0	×
Ι	Ou	utlook と連携	〔(シンクロナイズ)	0	×
ショ	Mi	crosoft Inter	Connect	0	×
コン	ア	ドレスブック	7	×	0
連	iP	hoto		×	0
携	カ	スタム連携		0	×
デ	イ	ンポート		0	×
 /5	т	クスポート		0	0
ノ操		エクス	CSV (カンマ区切り)	0	0
作		ポート可 能たファ	テキスト(タブ区切り)	0	0
		能なり イル形式	Outlook 連携用 CSV (カンマ 区切り)	0	×
			Outlook 連携用テキスト(タブ 区切り)	0	×
			Jアドレス形式	0	×
			筆まめ連携用 CSV	0	×
			筆自慢連携用 CSV	0	×
			筆王 Ver2/Ver3 連携用 CSV	0	×
			はがきスタジオ連携用 CSV	0	×
			ロータスオーガナイザー連携用 CSV	0	×
			Palm 連携用 CSV	0	×
			携快電話連携用 KKV	0	×
			筆ぐるめJアドレス形式	0	×
			宛名職人Jアドレス形式	0	×
			楽々はがき J アドレス形式	0	×
			vCard 形式	0	0
			筆王 2003 以降連携用 CSV	0	×
			InterConnect 電子名刺形式	0	×
			ContactXML 形式	0	×
検	簡	易検索		0	0
索	詳	細検索		0	×
	同	姓同名検索		0	×
	ほ 名	かのアプリク 刺データを植	ァーション上で文字列を選択して _{負索}	O (名刺ファイリング O C R Viewer)	0

			項目	名刺ファイリング OCR	CardMinder
ク	Sa	llesforce 連携	圭 5		
ラウド連携				O (V3.1L30 以上)	O (V1.1L30 以上)
拐	122		77 546	-	
認識	選	択ナータの副		0	0
144	禾	認識テータの)一拈認識 「 _{去 毛} 」	0	×
	認知	識言語の選	目動	0	×
	Ж		日本語	0	0
			英語	0	0
	QF	マコード認調		0	×
	認	識補正		0	×
	表	記統一		0	×
	認	識項目の限定	Ē	0	×
デ	整	確定		0	×
 /2	理	すべて選択		0	0
メ編		一括置換		0	×
集		データ結合(同一人物としてまとめる)		0	×
		データ分離(別々の人物として分ける)		0	×
		データコピー		0	×
		削除	認識結果のクリア	0	×
			テキストのクリア	0	0
			データの削除	0	0
			イメージの削除	〇 (表面 / 裹面 / 両面)	O (裏面) (V1.1L20 以上)
	テ	貼り付け		0	0
	+ 7	切り取り		0	0
	へト	コピー		0	0
		元に戻す		0	0
		氏名を元に	フリガナを入力	0	×
		フリガナを	元に氏名を入力	0	×
		住所を元に	郵便番号を入力	0	×
		郵便番号を	元に住所を入力	0	×
		会社名を元	に会社名フリガナを入力	0	×
	フ	ォルダ管理		0	×
	表	記統一		0	×
	添	付ファイル		0	0

		項目	名刺ファイリング OCR	CardMinder
イ	回転	左 90 度	0	×
メ		180 度	0	×
ージ		右 90 度	0	0
操	傾き補正		0	×
作	傾き補正を戻る	ţ	0	×
	圧縮		0	×
	スキャンして記	置き換え	0	×
	表裏面の入れ替	替え	0	0
	鏡像反転		0	×
	両面名刺の作用	戊	O (V3.1L20 以上)	O (V1.1L20 以上)
	ドラッグ&ドロ	コップによるイメージ出力	0	0
表	ウィンドウ /	フォルダー覧ウィンドウ	0	×
示	ビューの表示 / 非表示の切	名刺イメージウィンドウ / 名刺イメージビュー	0	×
	り省え	データ編集ウィンドウ / 名刺データ編集ビュー	0	0
		添付ファイルウィンドウ / 添付ファイルビュー	0	0
		履歴ウィンドウ(受取情報)	0	×
		認識結果確認ウィンドウ	0	×
		データー覧ウィンドウ / 名刺データー覧ビュー	×	×
		ゴミ箱ビュー	×	0
	データー覧	詳細表示	0	0
		縮小イメージ	0	×
		名前で絞り込み表示(タブ)	0	×
		会社名で絞り込み表示(タブ)	0	×
		ソート	0	0
	名刺イメージ	表示倍率の設定	0	0
		領域に合わせて表示	0	×
		高さに合わせて表示	0	×
		幅に合わせて表示	0	×
		イメージ表示面の選択(表面 / 裏面)	0	0
		項目矩形枠の表示 / 非表示	0	×
		マウススクロール(手のひら)	0	0
		イメージ情報の表示	0	×
	ウィンドウのし	レイアウト変更	0	×
	QR コード表示	.	0	×
	ツールバー(フイックアクセスツールバー)	0	0
	ミニツールバー	_	0	×

		項目	名刺ファイリング OCR	CardMinder
デ	データベースの新規作成		0	0
 	データベースる	を開く	0	0
メバ	最近使用した	データベースを開く	0	×
Ι	既存データベ-	-スへの追加	0	×
ス	データベースの	の修復	0	×
	データベースの	Dパスワード操作	0	×
	古い形式のデータベースのバージョンアップ		0	_
	データベース	Access2000 (.crd)	0	×
	の形式	SQLite (.cmdb)	×	0
	データベースをネットワークの共有フォルダー で共有		0	×
保	名刺イメージ		0	0
存	保存可能	BMP	0	×
	なファイ	TIFF	0	×
	ル形式	JPEG	0	×
		PDF	0	0
	データベース		0	0
印	リスト形式		0	×
刷	ラベル形式		0	×
	ハガキ形式		0	×
	イメージ形式		0	O (*1)

*1:Mac OS の印刷機能を使って印刷できます。

■ 名刺ファイリング OCR と CardMinder の項目差異

重要

名刺ファイリング OCR と CardMinder で表示可能文字数が異なる場合は、表示可能文字数を超える情報が削除されます。

	名刺ファイリング OCR の項目	文字数	CardMinder の項目	文字数
移	「基本」タブ-「氏名」	40 文字	「氏名」	64 文字
行対	「基本」タブ - 「氏名フリガナ」	40 文字	「氏名フリガナ」	64 文字
灯 多	「基本」タブ-「会社」	120 文字	「会社名」	128 文字
*	「基本」タブ - 「会社フリガナ」	64 文字	「会社名フリガナ」	128 文字
	「基本」タブ-「部署」	120 文字	「部署」	128 文字
	「基本」タブ-「役職」	120 文字	「役職」	128 文字
	「基本」タブ-「〒」	40 文字	「郵便番号」	32 文字
	「基本」タブ-「住所」	128 文字	「什些」	128 文字
	「拡張」タブ-「住所(続)」	128 文字		120 大丁
	「基本」タブ-「電話」	40 文字	「電話番号」	32 文字
	「基本」タブ-「FAX」	40 文字	「FAX 番号」	32 文字
	「基本」タブ-「携帯電話」	40 文字	「携帯電話」	32 文字
	「基本」タブ-「電子メール」	120 文字	「電子メール」	128 文字
	「基本」タブ -「ホームページ」	64 文字	「URL」	128 文字
	「その他」タブ-「メモ」	128 文字	「メモ」	256 文字
	「その他」タブ-「登録日付」	_	「登録日付」	—

	名刺ファイリング OCR の項目	文字数	CardMinderの項目	文字数
移	対応項目なし	_	「国 / 地域名」	_
行	「基本」タブ - 「電話 2」	_	対応項目なし	—
対象	「拡張」タブ –「部署 2」	_	対応項目なし	—
外	「拡張」タブ-「住所(続)」	_	対応項目なし	—
	「拡張」タブ - 「〒 2」	_	対応項目なし	—
	「拡張」タブ –「住所 2」	_	対応項目なし	—
	「拡張」タブ-「住所2(続)」	_	対応項目なし	—
	「拡張」タブ-「電話 3」	_	対応項目なし	—
	「拡張」タブ –「携帯電話 2」	_	対応項目なし	—
	「拡張」タブ –「FAX2」	_	対応項目なし	—
	「拡張」タブ –「FAX3」	_	対応項目なし	—
	「拡張」タブ - 「電子メール2」	-	対応項目なし	-
	「拡張」タブ -「ホームページ 2」	1	対応項目なし	—
	「受取情報」タブ - 「コメント」	1	対応項目なし	—
	「受取情報」タブ-「受取日付」	1	対応項目なし	_
	「その他」タブ –「メモ 2」	1	対応項目なし	_
	「その他」タブ-「更新日付」	1	対応項目なし	_
	「その他」タブ-「日付 1」	1	対応項目なし	_
	「その他」タブ –「日付 2」	1	対応項目なし	_
	「その他」タブ-「年賀」		対応項目なし	—
	「その他」タブ-「暑中」	_	対応項目なし	—
	「その他」タブ –「歳暮」		対応項目なし	—
	「その他」タブ-「中元」		対応項目なし	—
	「その他」タブ –「チェック 1」	—	対応項目なし	—
	「その他」タブ –「チェック 2」	_	対応項目なし	_
	「その他」タブ-「確認」	_	対応項目なし	—

お問い合わせ

当社では、お客様に安心して名刺データベース移行ツールをご使用いただけるよう、万全の サポート体制を整えています。

■ お問い合わせ窓口

名刺データベース移行ツールに関するお問い合わせ窓口		
受付窓口	株式会社 PFU イメージング サービス&サポートセンター	
E-mail	scanners@pfu.fujitsu.com	
電話	0120-37-9089 042-788-7746 (携帯電話の場合) お問い合わせ内容の正確な把握ならびに当社における対応内容の管理の ため、お問い合わせ内容を録音させていただく場合があります。	
受付時間	9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く)	
ホームページ	http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/	

索 引

あ行

アンインストール	
Windows	79
Mac OS	80
インストール	
Windows	12
Mac OS	13
インポート	
名刺ファイリング OCR	
CardMinder	23
エクスポート	
名刺ファイリング OCR	18
CardMinder	31

さ行

操作のながれ1	10)
---------	----	---

た行

動作環境	.11
特長	.11

名刺データベース移行ツール

ユーザーズガイド

P2WW-2940-01Z0

発行日 2011 年 11 月

発行責任 株式会社 PFU

- •本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびそのほかの権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- ●無断転載を禁じます。